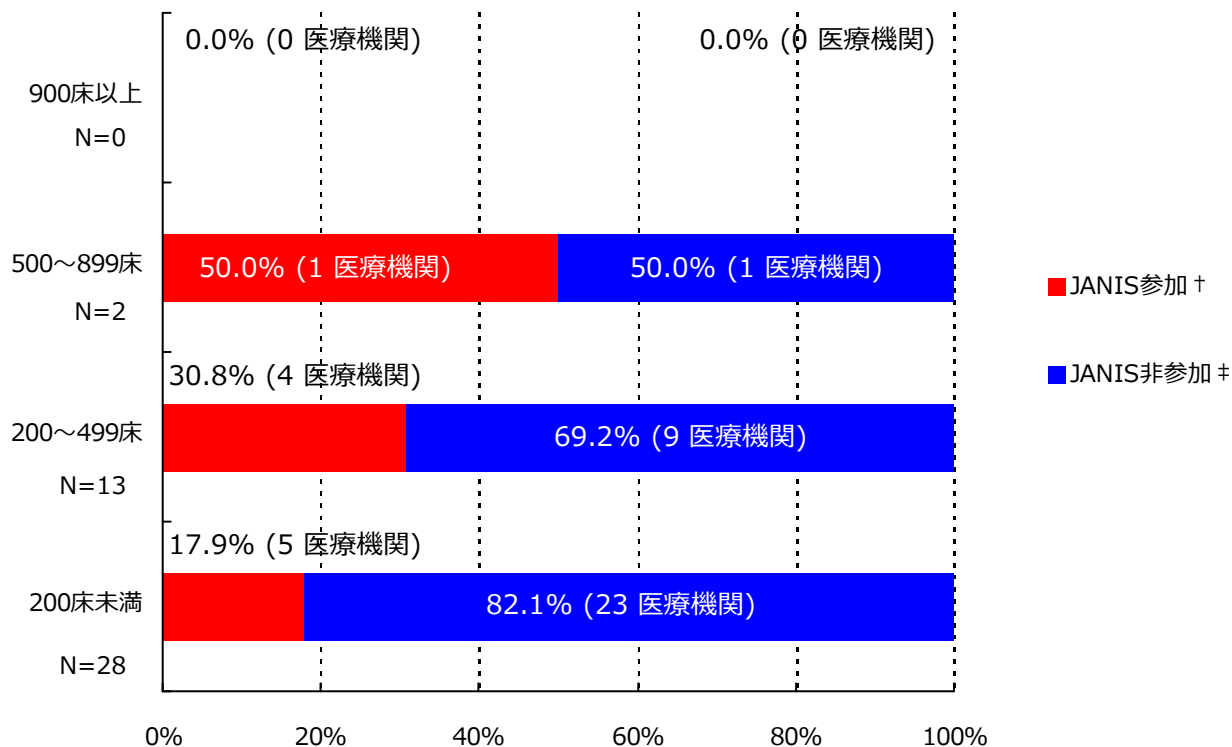


1. データ提出医療機関*数(10医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	2	1 (50%)
200～499床	13	4 (30.8%)
200床未満	28	5 (17.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	43	10 (23.3%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(鳥取県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	10	40,628	1	147	3.62%	2.38 3.60 18.36
2020年	10	38,356	0	150	3.91%	0.00 2.61 9.66
2021年	10	39,127	0	153	3.91%	0.00 3.56 17.47

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	10	39,127	0	2	0.05%	0.00 0.00 0.30

(鳥取県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

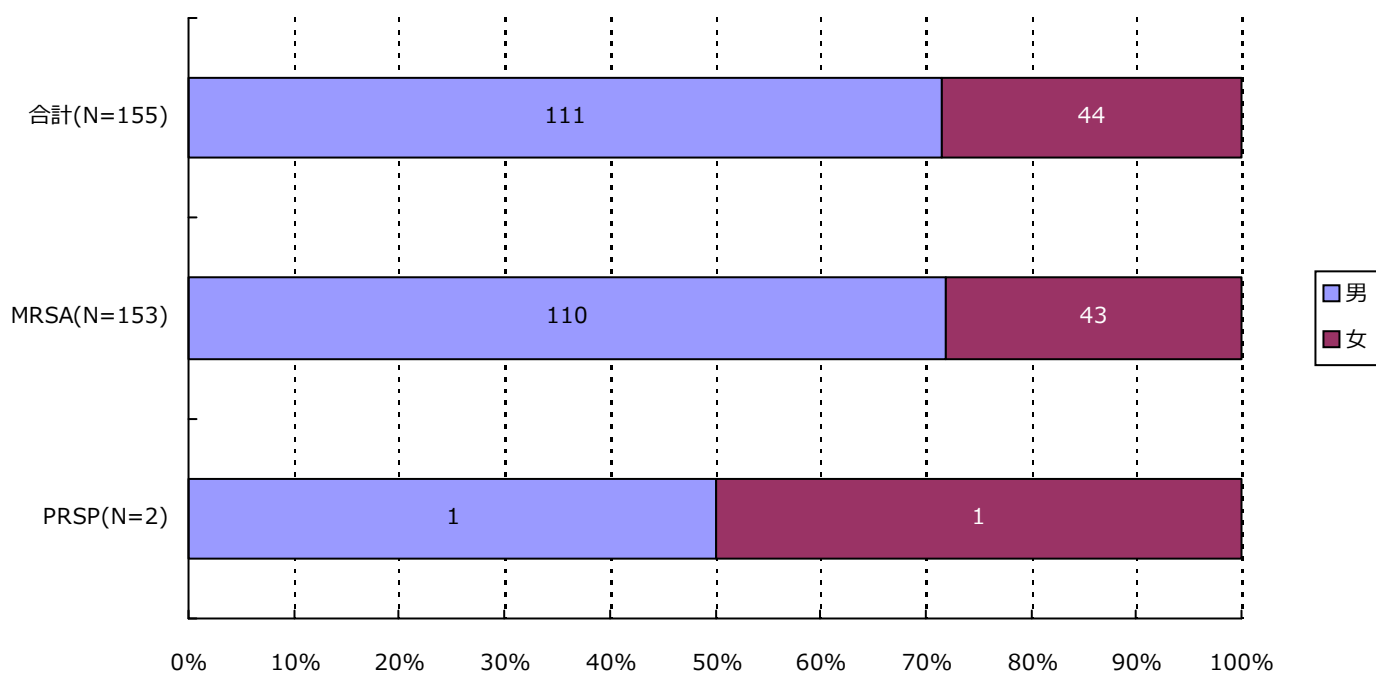
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	111(71.6%)	110(71.9%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
女	44(28.4%)	43(28.1%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	155	153	0	0	2	0	0	0

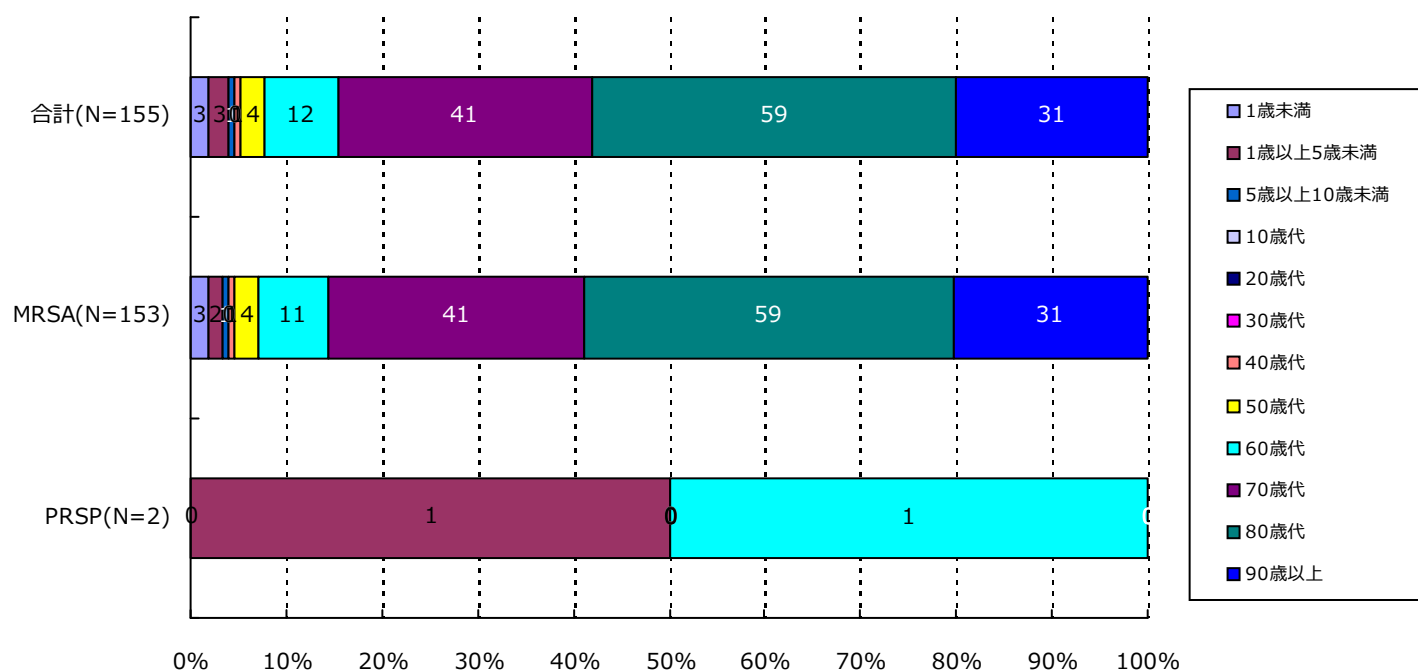
(鳥取県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

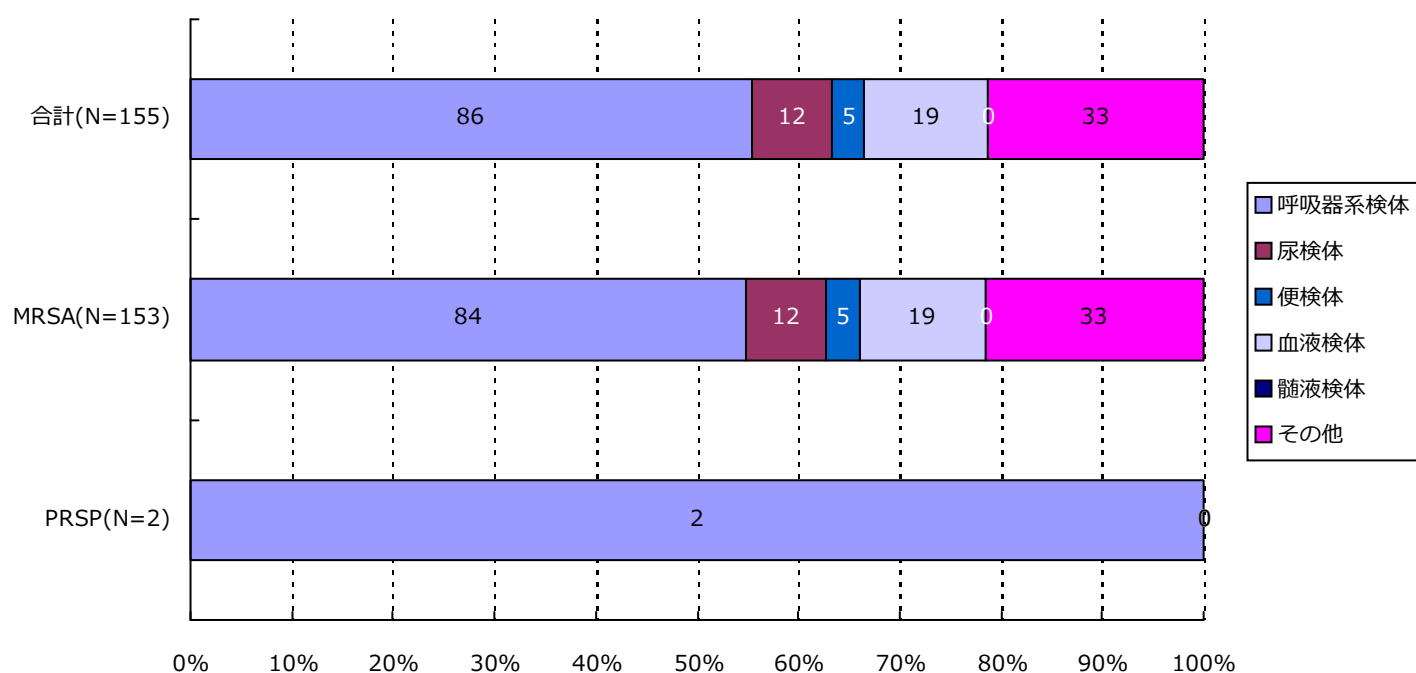


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(1.9%)	3(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(1.9%)	2(1.3%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.6%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	1(0.6%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	4(2.6%)	4(2.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	12(7.7%)	11(7.2%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	41(26.5%)	41(26.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	59(38.1%)	59(38.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	31(20.0%)	31(20.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	155	153	0	0	2	0	0	0

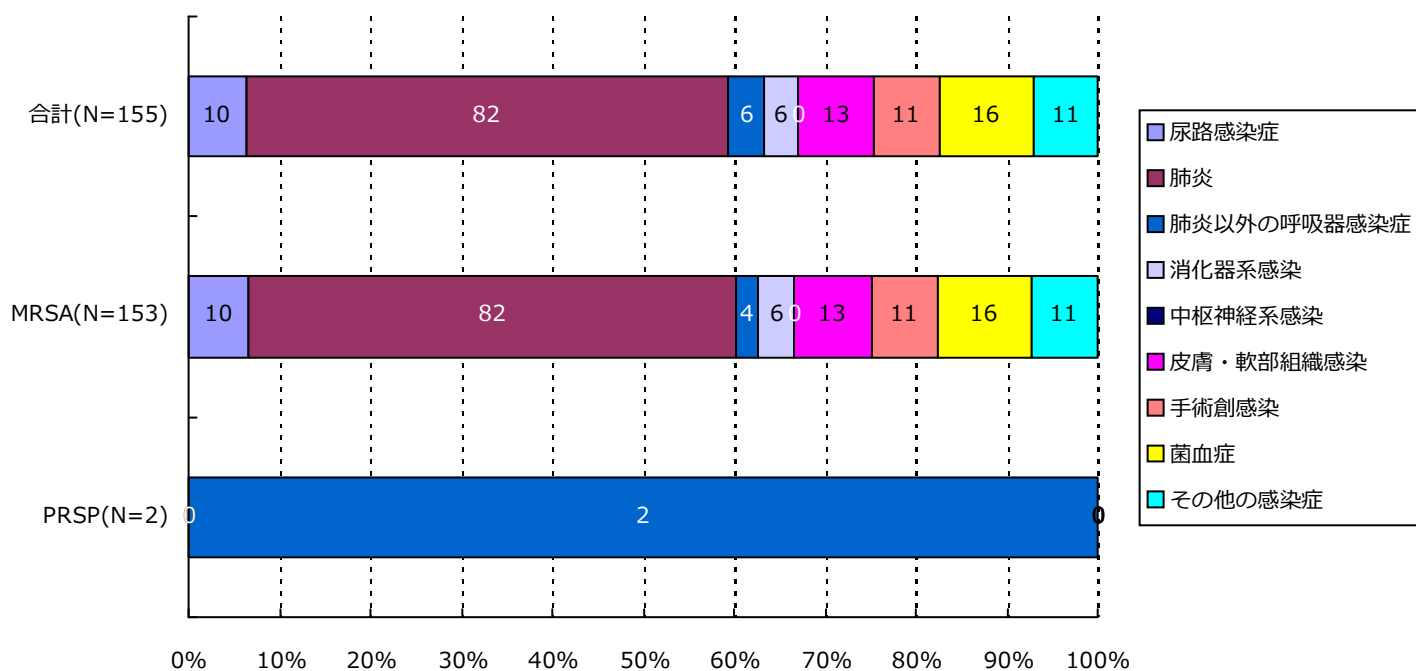
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	86(55.5%)	84(54.9%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	12(7.7%)	12(7.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	5(3.2%)	5(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	19(12.3%)	19(12.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	33(21.3%)	33(21.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	155	153	0	0	2	0	0	0

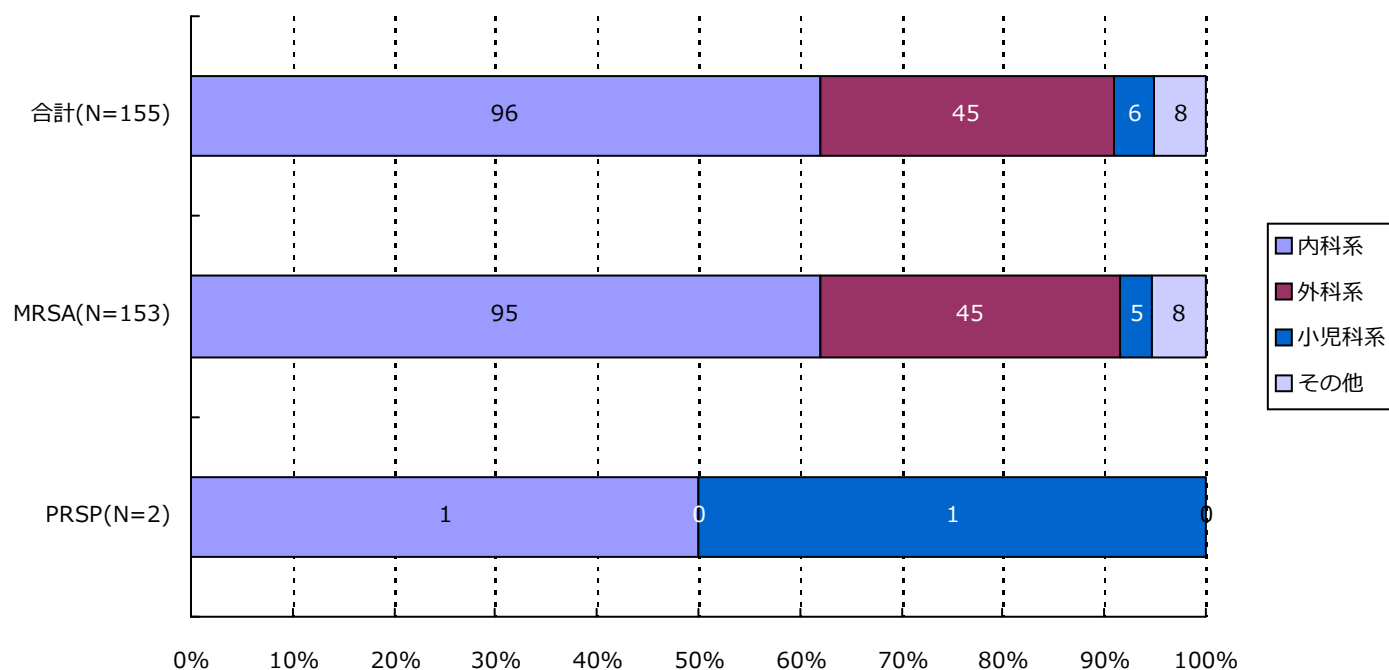
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	10(6.5%)	10(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	82(52.9%)	82(53.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	6(3.9%)	4(2.6%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	6(3.9%)	6(3.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	13(8.4%)	13(8.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	11(7.1%)	11(7.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	16(10.3%)	16(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	11(7.1%)	11(7.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	155	153	0	0	2	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	96(61.9%)	95(62.1%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	45(29.0%)	45(29.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	6(3.9%)	5(3.3%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	8(5.2%)	8(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	155	153	0	0	2	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

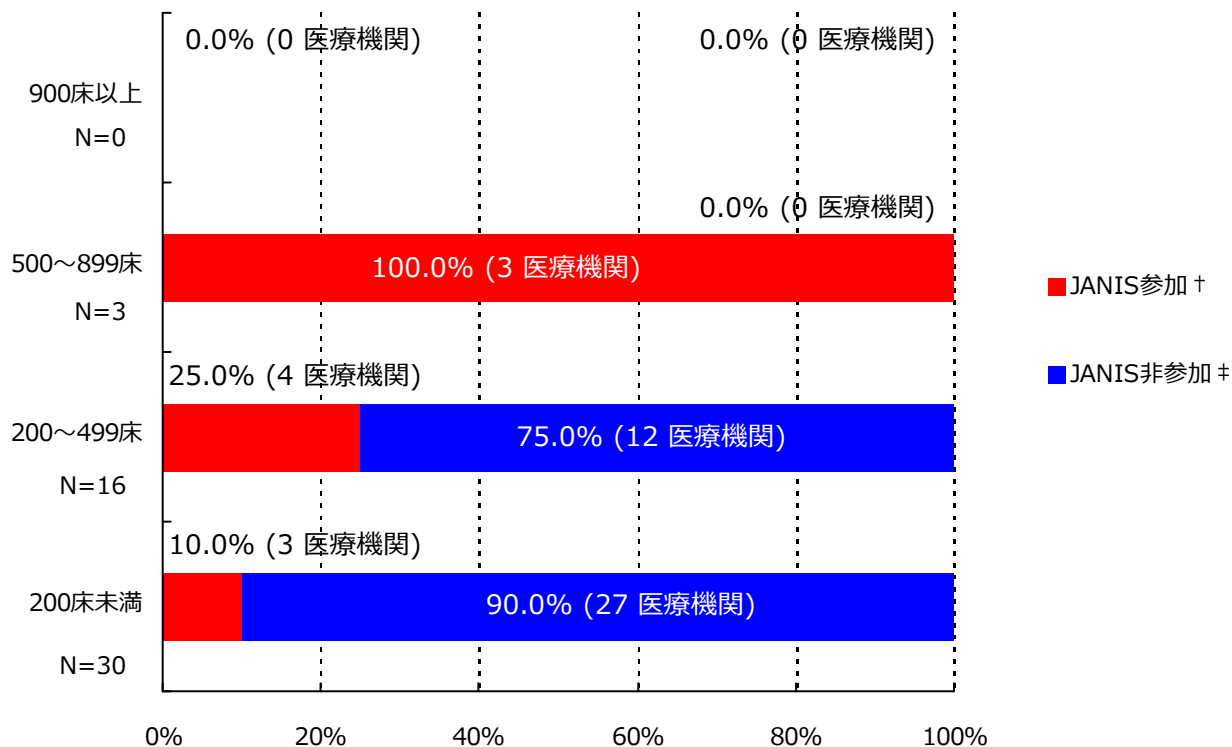
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(10医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	3 (100%)
200～499床	16	4 (25%)
200床未満	30	3 (10%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	49	10 (20.4%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(島根県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	9	64,151	2	143	2.23%	0.00 2.19 4.56 -----
2020年	10	61,370	1	152	2.48%	0.00 2.36 10.15 -----
2021年	10	63,638	0	140	2.20%	1.06 2.11 9.97 -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	9	64,151	0	10	0.16%	0.00 0.00 2.73 -----
2020年	10	61,370	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.92 -----
2021年	10	63,638	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.23 -----

(島根県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	9	64,151	0	31	0.48%	0.00 0.00 5.47
2020年	10	61,370	0	17	0.28%	0.00 0.00 0.92
2021年	10	63,638	0	14	0.22%	0.00 0.00 0.68

(島根県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

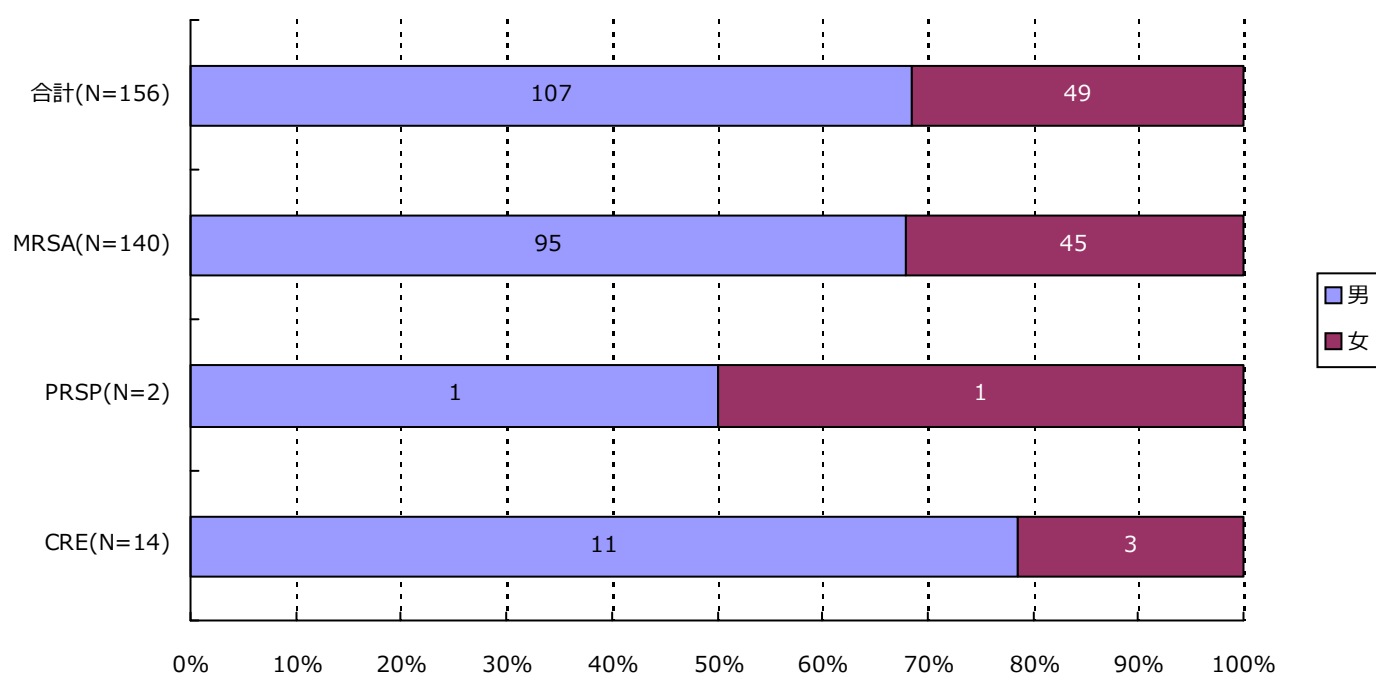
(島根県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

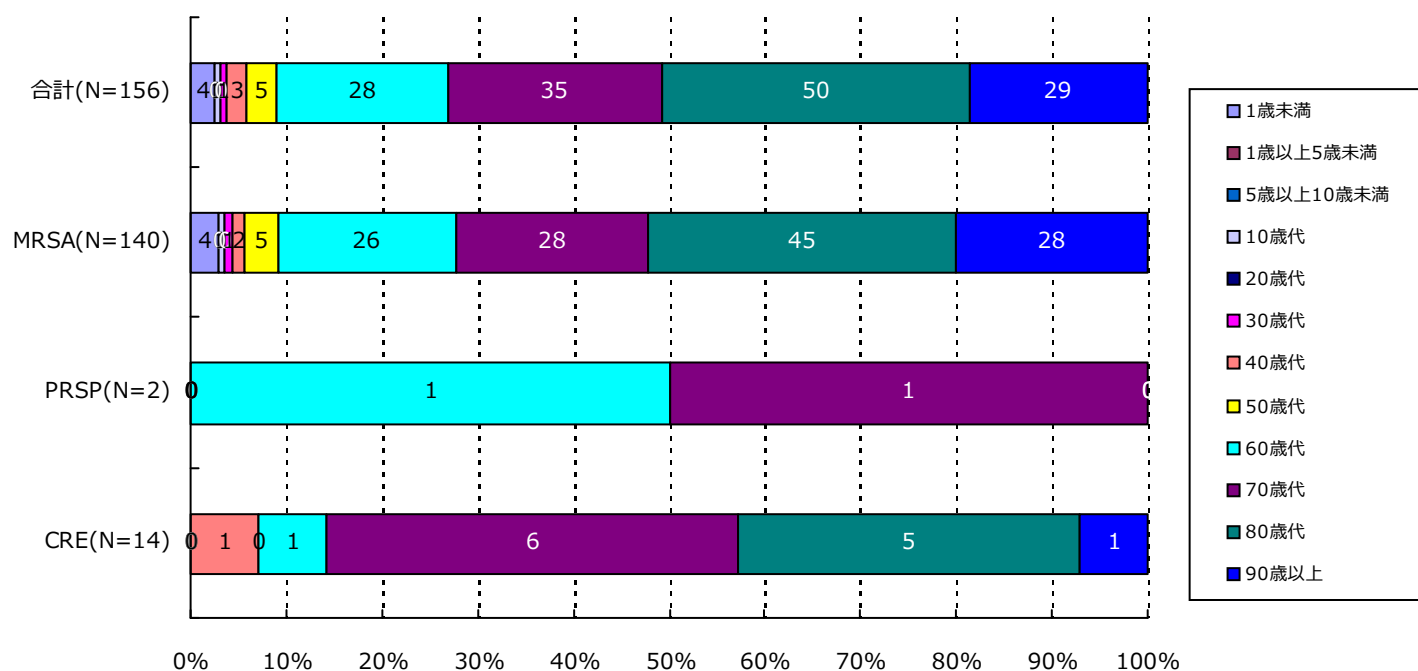


3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



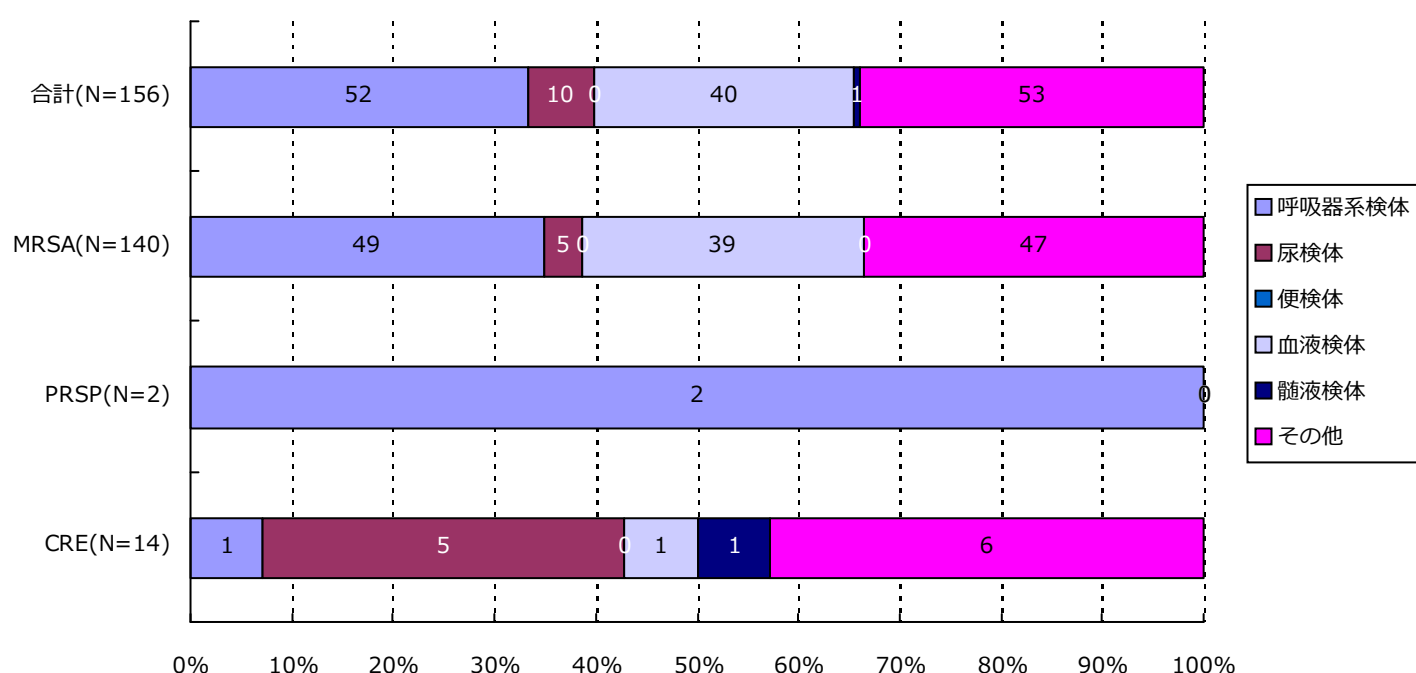
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	107(68.6%)	95(67.9%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	11(78.6%)
女	49(31.4%)	45(32.1%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)
合計	156	140	0	0	2	0	0	14

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(2.6%)	4(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.6%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(0.6%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	3(1.9%)	2(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
50歳代	5(3.2%)	5(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	28(17.9%)	26(18.6%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
70歳代	35(22.4%)	28(20.0%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	6(42.9%)
80歳代	50(32.1%)	45(32.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(35.7%)
90歳以上	29(18.6%)	28(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
合計	156	140	0	0	2	0	0	14

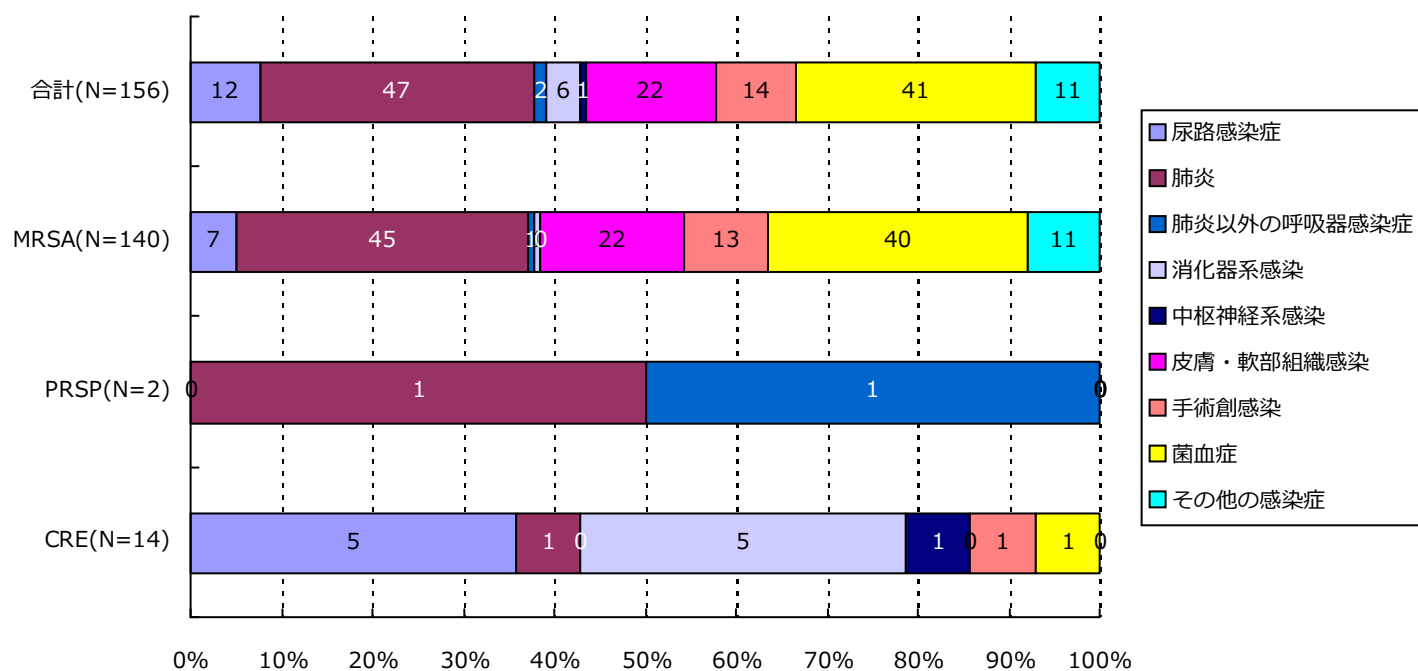
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	52(33.3%)	49(35.0%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
尿検体	10(6.4%)	5(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(35.7%)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	40(25.6%)	39(27.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
髄液検体	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
その他	53(34.0%)	47(33.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(42.9%)
合計	156	140	0	0	2	0	0	14

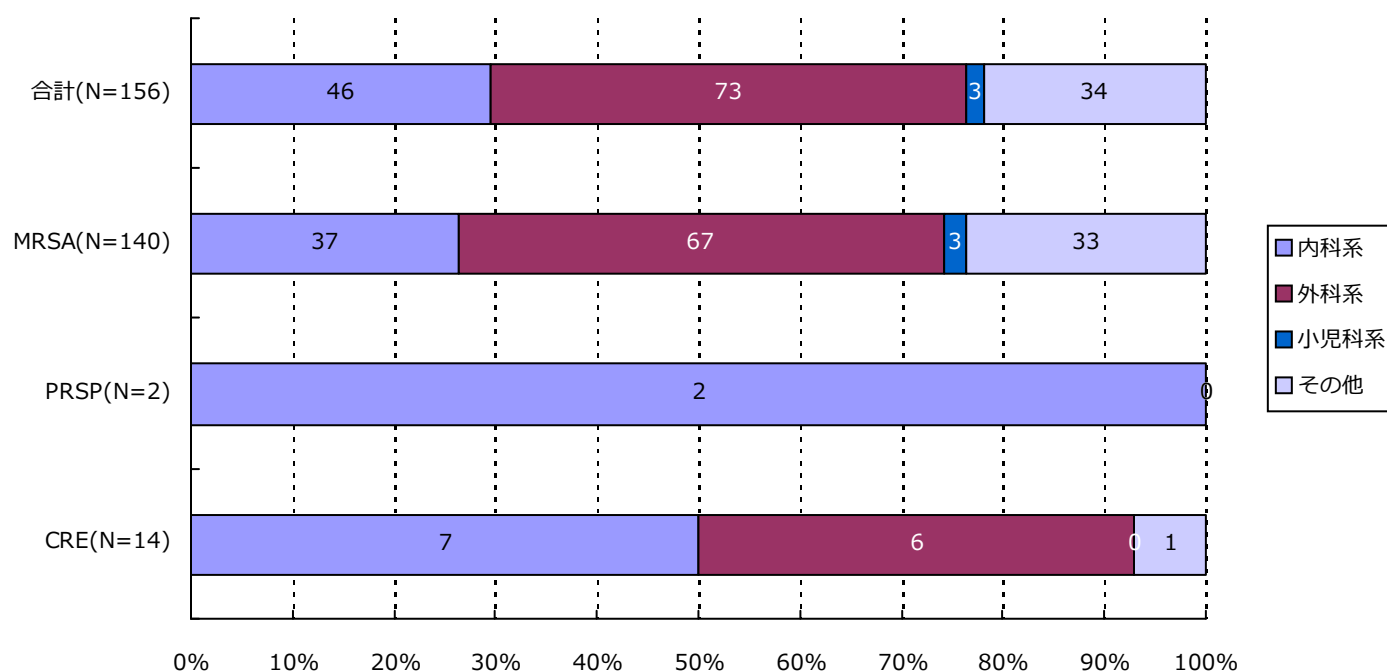
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	12(7.7%)	7(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(35.7%)
肺炎	47(30.1%)	45(32.1%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
肺炎以外	2(1.3%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	6(3.8%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(35.7%)
中枢神経系	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
皮膚・軟部	22(14.1%)	22(15.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	14(9.0%)	13(9.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
菌血症	41(26.3%)	40(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
その他	11(7.1%)	11(7.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	156	140	0	0	2	0	0	14

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	46(29.5%)	37(26.4%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)	7(50.0%)
外科系	73(46.8%)	67(47.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(42.9%)
小児科系	3(1.9%)	3(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	34(21.8%)	33(23.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
合計	156	140	0	0	2	0	0	14

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

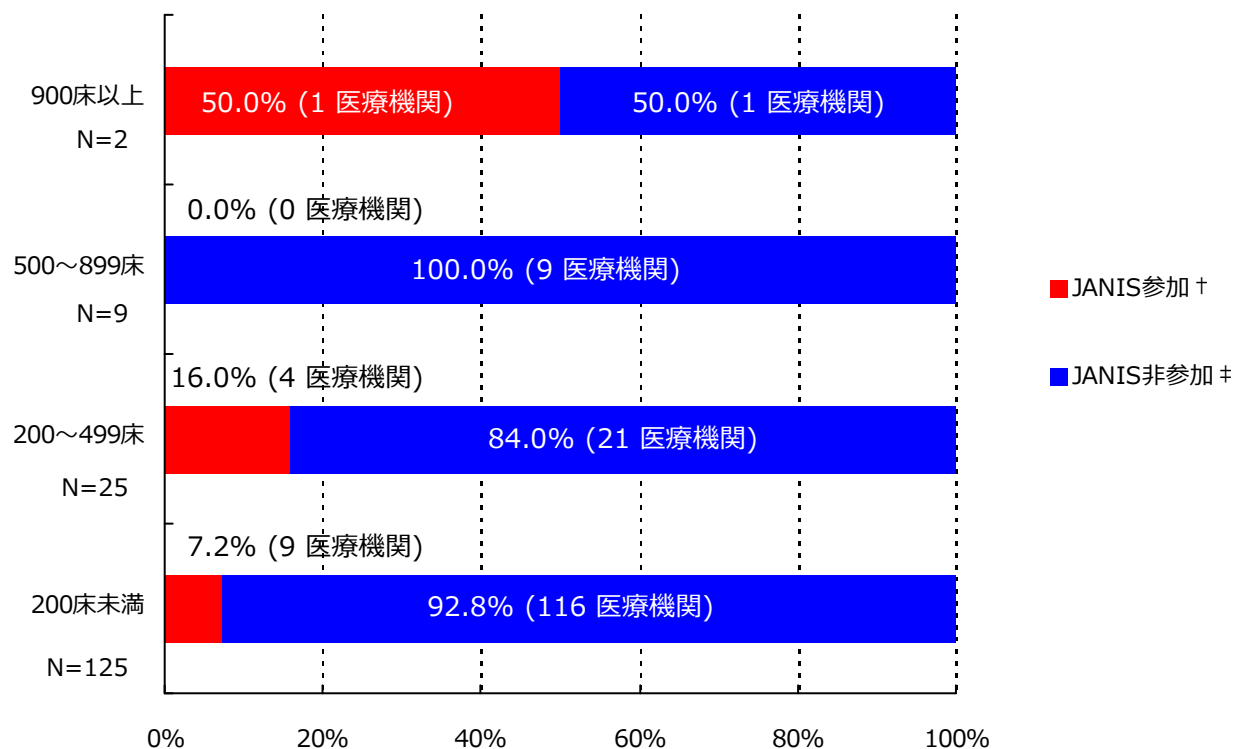
* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(岡山県)
公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(14医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	9	0 (0%)
200～499床	25	4 (16%)
200床未満	125	9 (7.2%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	161	14 (8.7%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(岡山県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	14	101,395	3	339	3.34%	0.46 3.52 17.06
2020年	15	90,212	4	317	3.51%	0.00 3.49 14.13
2021年	14	63,591	2	243	3.82%	0.00 3.67 8.28

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	14	101,395	0	8	0.08%	0.00 0.00 1.47
2020年	15	90,212	0	10	0.11%	0.00 0.00 0.80
2021年	14	63,591	0	6	0.09%	0.00 0.00 0.53

(岡山県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	14	101,395	0	6	0.06%	0.00 0.00 0.64 -----
2020年	15	90,212	0	5	0.06%	0.00 0.00 0.37 -----
2021年	14	63,591	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.06 -----

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	14	101,395	0	15	0.15%	0.00 0.00 0.97 -----
2020年	15	90,212	0	9	0.10%	0.00 0.00 0.51 -----
2021年	14	63,591	0	14	0.22%	0.00 0.00 0.76 -----

(岡山県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

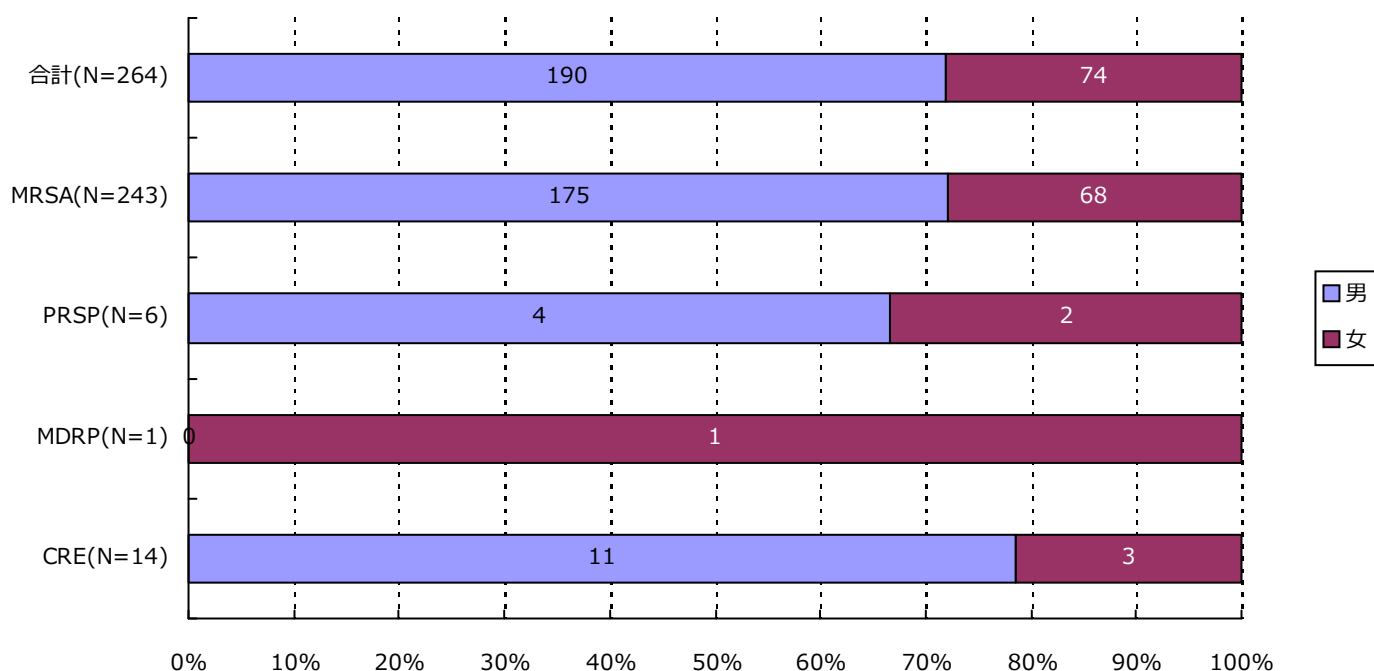
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	190 (72.0%)	175 (72.0%)	0 (-)	0 (-)	4 (66.7%)	0 (-)	0 (-)	11 (78.6%)
女	74 (28.0%)	68 (28.0%)	0 (-)	0 (-)	2 (33.3%)	1 (100.0%)	0 (-)	3 (21.4%)
合計	264	243	0	0	6	1	0	14

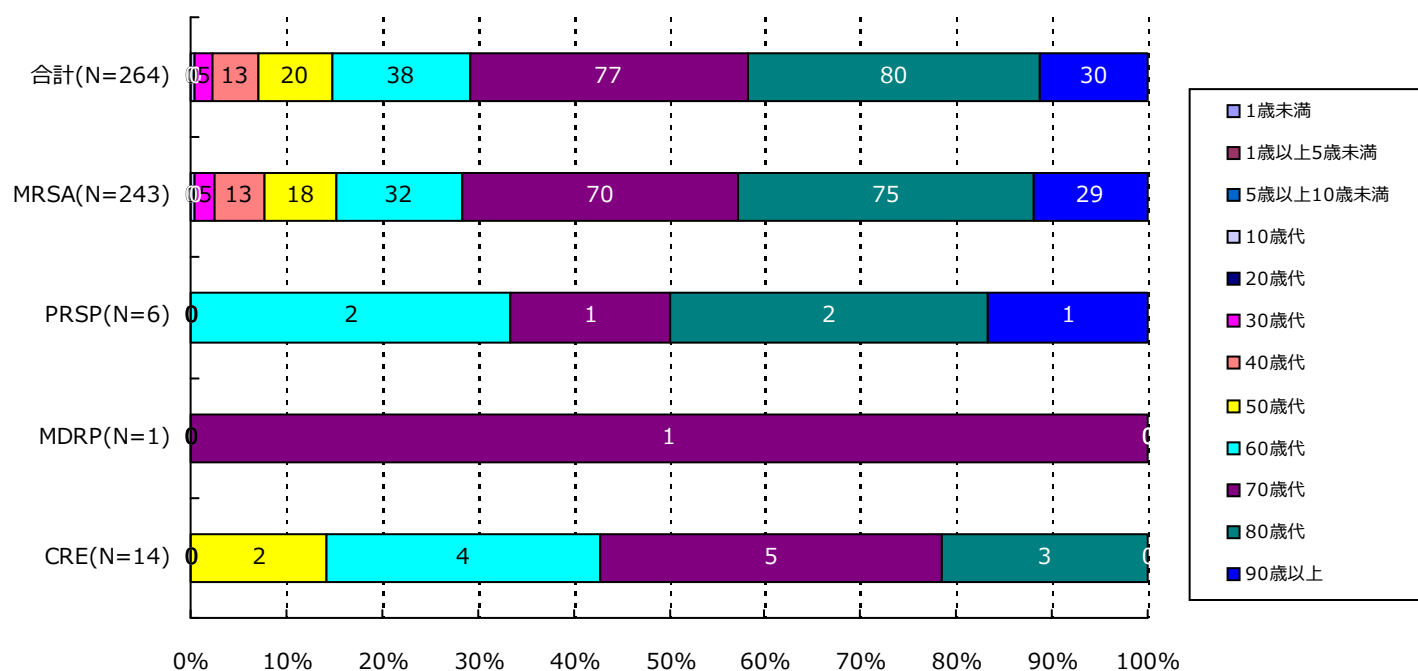
(岡山県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

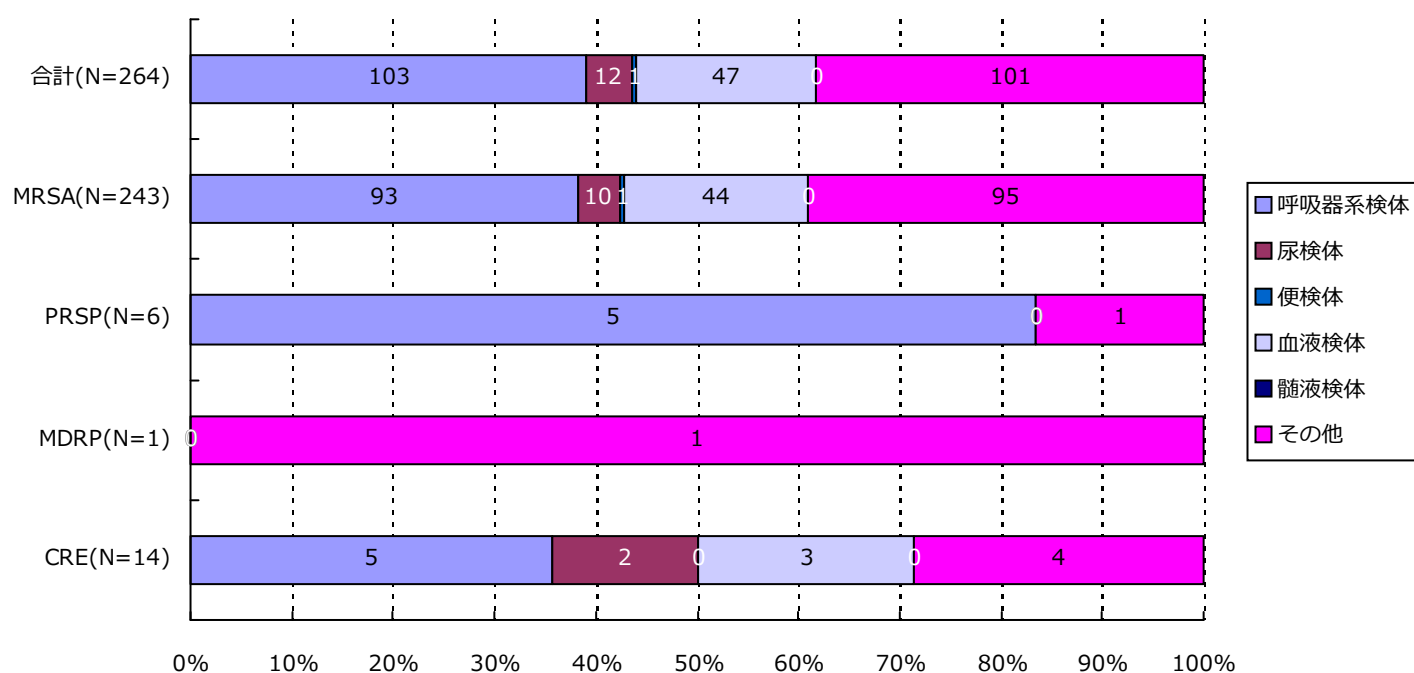


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	5(1.9%)	5(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	13(4.9%)	13(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	20(7.6%)	18(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
60歳代	38(14.4%)	32(13.2%)	0(-)	0(-)	2(33.3%)	0(-)	0(-)	4(28.6%)
70歳代	77(29.2%)	70(28.8%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	1(100.0%)	0(-)	5(35.7%)
80歳代	80(30.3%)	75(30.9%)	0(-)	0(-)	2(33.3%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)
90歳以上	30(11.4%)	29(11.9%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	264	243	0	0	6	1	0	14

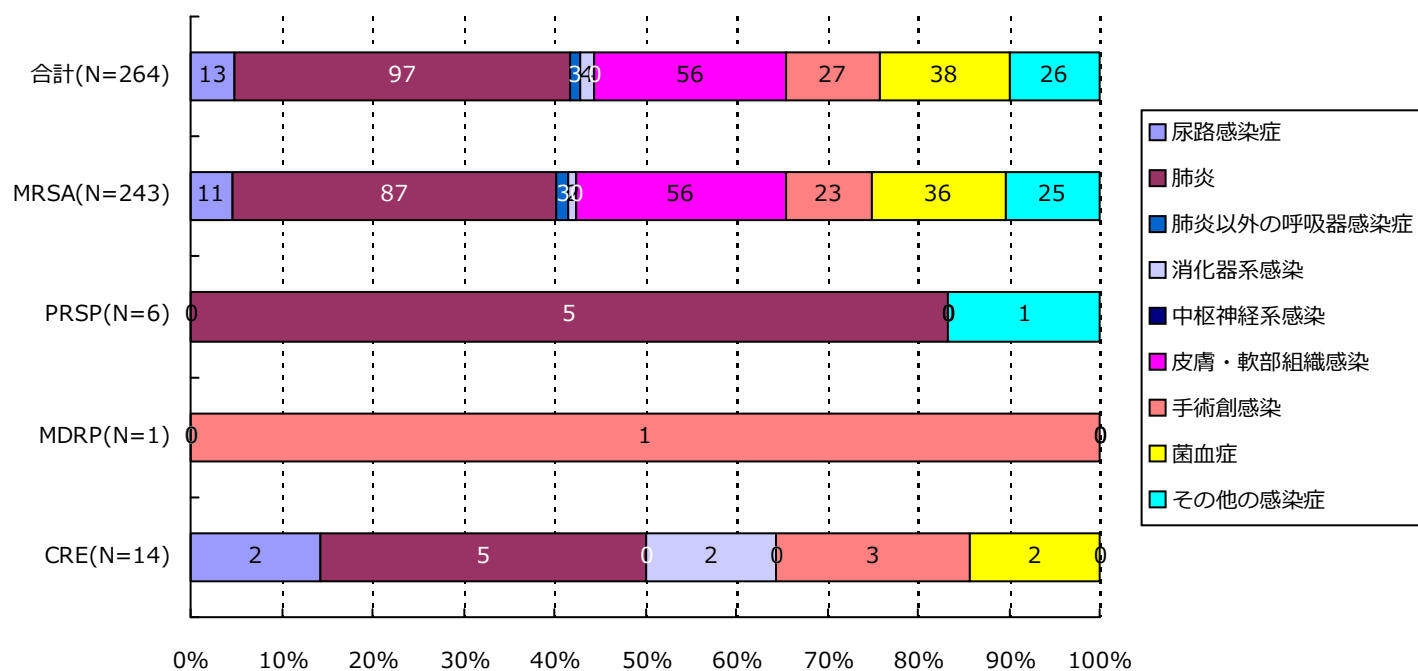
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	103(39.0%)	93(38.3%)	0(-)	0(-)	5(83.3%)	0(-)	0(-)	5(35.7%)
尿検体	12(4.5%)	10(4.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
便検体	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	47(17.8%)	44(18.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(21.4%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	101(38.3%)	95(39.1%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	1(100.0%)	0(-)	4(28.6%)
合計	264	243	0	0	6	1	0	14

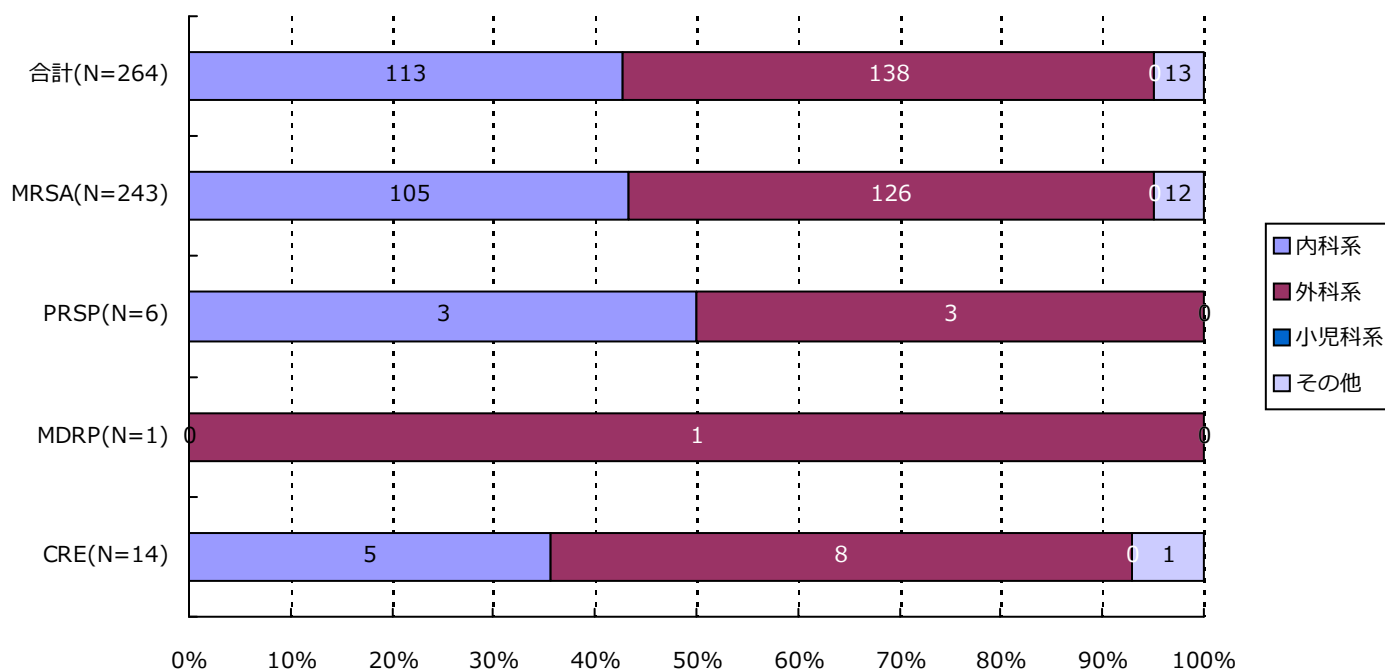
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	13(4.9%)	11(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
肺炎	97(36.7%)	87(35.8%)	0(-)	0(-)	5(83.3%)	0(-)	0(-)	5(35.7%)
肺炎以外	3(1.1%)	3(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	4(1.5%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	56(21.2%)	56(23.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	27(10.2%)	23(9.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(21.4%)
菌血症	38(14.4%)	36(14.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
その他	26(9.8%)	25(10.3%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	264	243	0	0	6	1	0	14

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	113(42.8%)	105(43.2%)	0(-)	0(-)	3(50.0%)	0(-)	0(-)	5(35.7%)
外科系	138(52.3%)	126(51.9%)	0(-)	0(-)	3(50.0%)	1(100.0%)	0(-)	8(57.1%)
小児科系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	13(4.9%)	12(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
合計	264	243	0	0	6	1	0	14

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

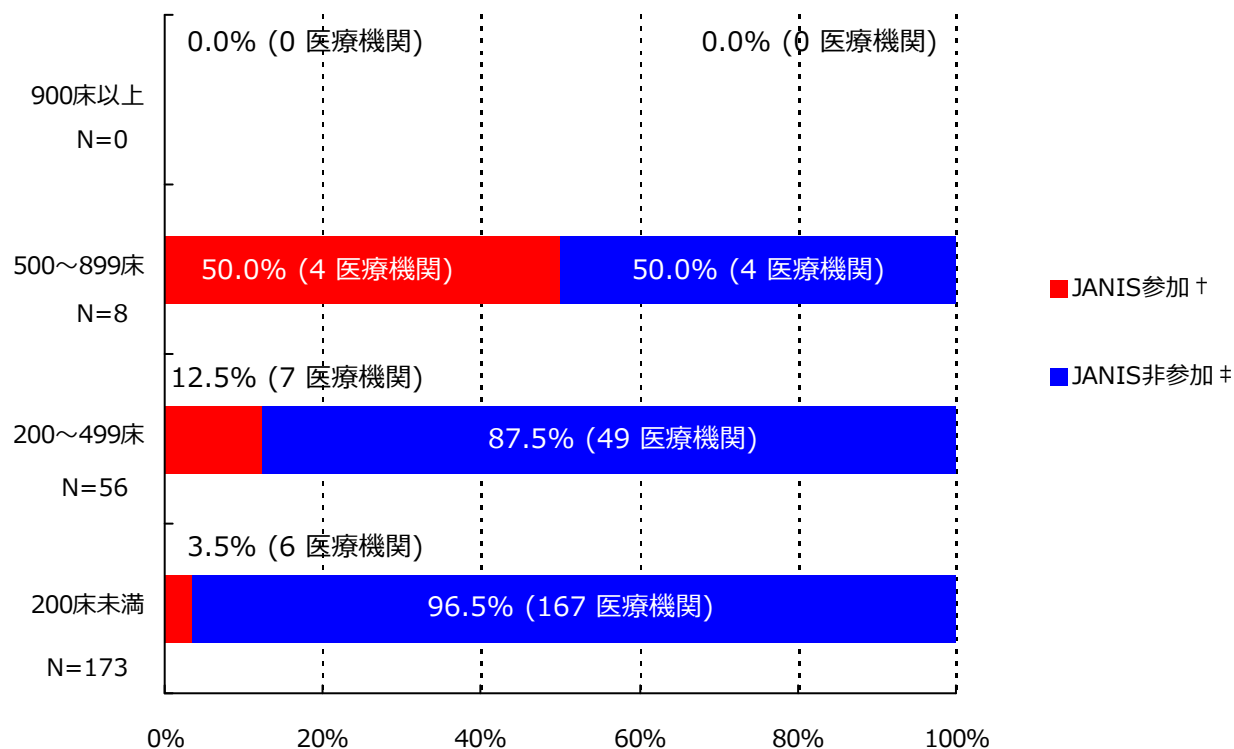
* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(広島県)
公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(17医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	8	4 (50%)
200～499床	56	7 (12.5%)
200床未満	173	6 (3.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	237	17 (7.2%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(広島県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	17	111,033	2	408	3.67%	0.00 3.71 38.34
2020年	16	102,716	2	344	3.35%	0.51 3.13 22.73
2021年	17	101,680	2	382	3.76%	0.00 3.85 24.35

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	17	111,033	0	5	0.05%	0.00 0.00 1.11
2020年	16	102,716	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08
2021年	17	101,680	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.10

(広島県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	17	111,033	0	4	0.04%	0.00 0.00 0.37 -----
2020年	16	102,716	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.14 -----
2021年	17	101,680	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.54 -----

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	17	111,033	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.17 -----
2020年	16	102,716	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.24 -----
2021年	17	101,680	0	7	0.07%	0.00 0.00 0.56 -----

(広島県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

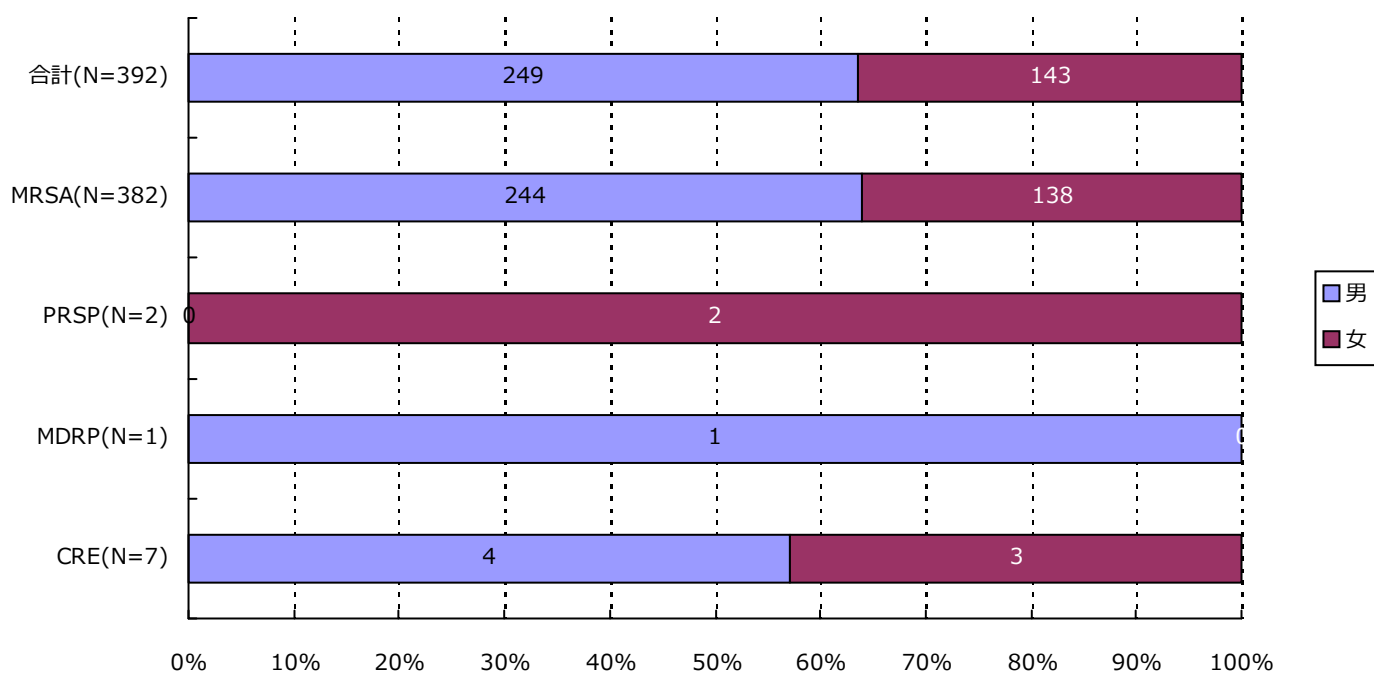
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	249(63.5%)	244(63.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	4(57.1%)
女	143(36.5%)	138(36.1%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)	3(42.9%)
合計	392	382	0	0	2	1	0	7

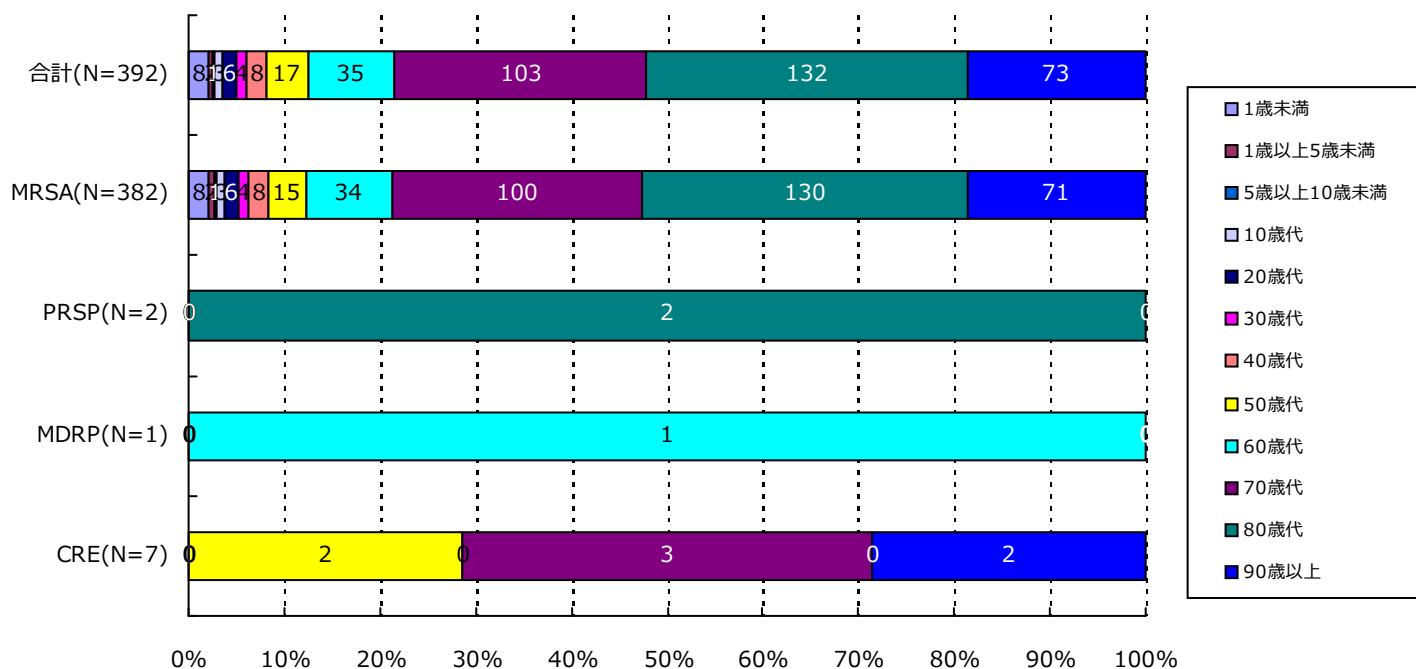
(広島県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

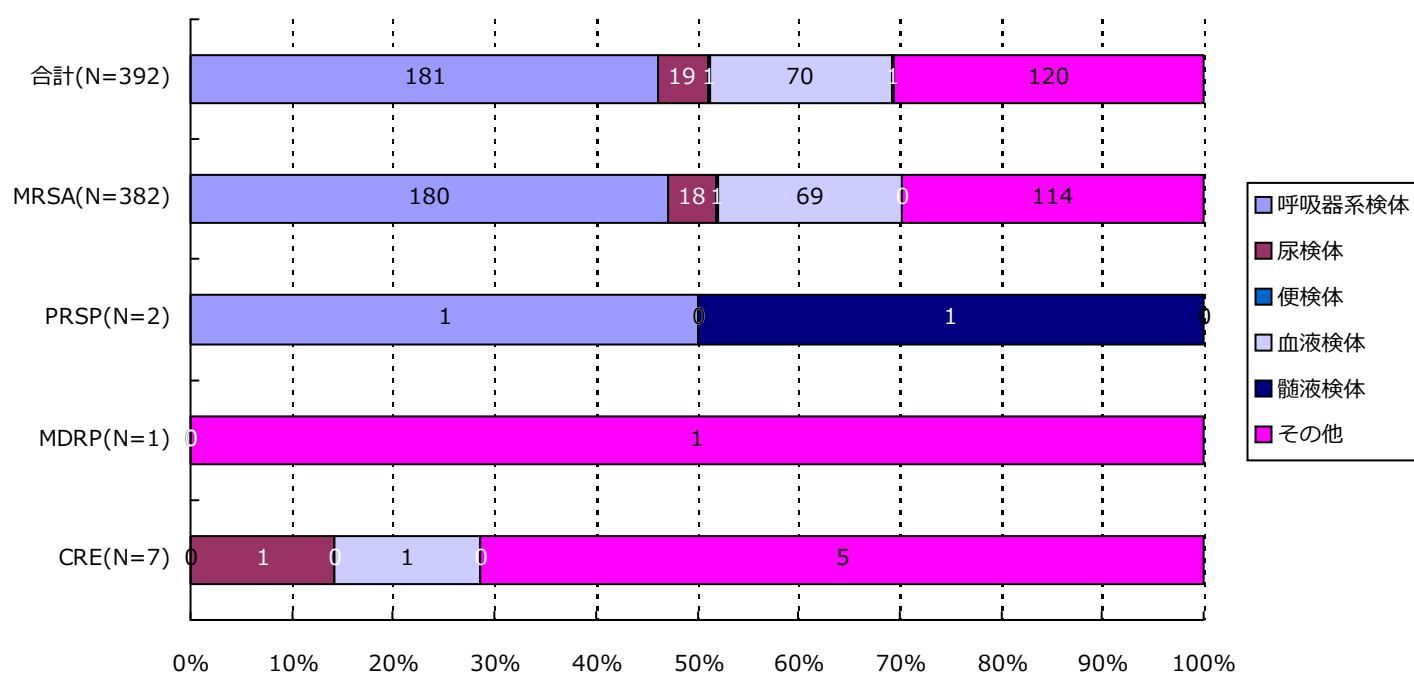


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	8(2.0%)	8(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(0.5%)	2(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	3(0.8%)	3(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	6(1.5%)	6(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	4(1.0%)	4(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	8(2.0%)	8(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	17(4.3%)	15(3.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(28.6%)
60歳代	35(8.9%)	34(8.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
70歳代	103(26.3%)	100(26.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(42.9%)
80歳代	132(33.7%)	130(34.0%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	73(18.6%)	71(18.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(28.6%)
合計	392	382	0	0	2	1	0	7

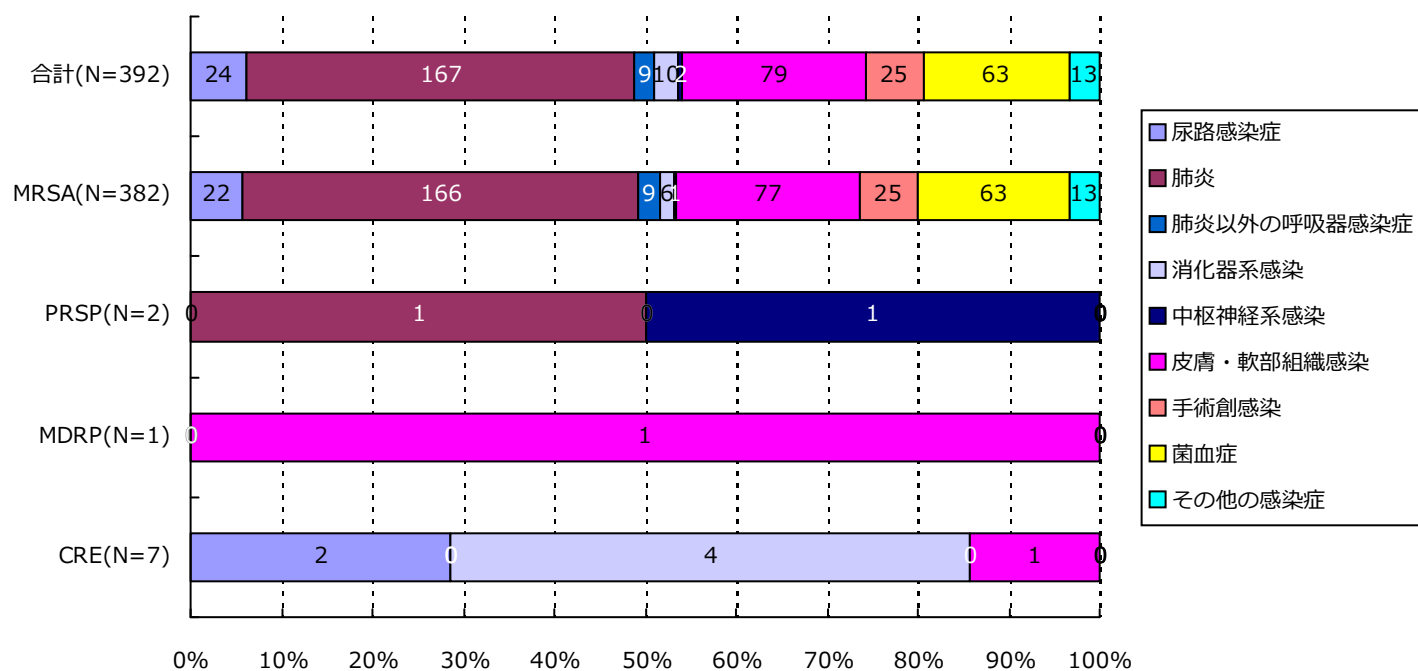
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	181(46.2%)	180(47.1%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	19(4.8%)	18(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)
便検体	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	70(17.9%)	69(18.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)
髄液検体	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	120(30.6%)	114(29.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	5(71.4%)
合計	392	382	0	0	2	1	0	7

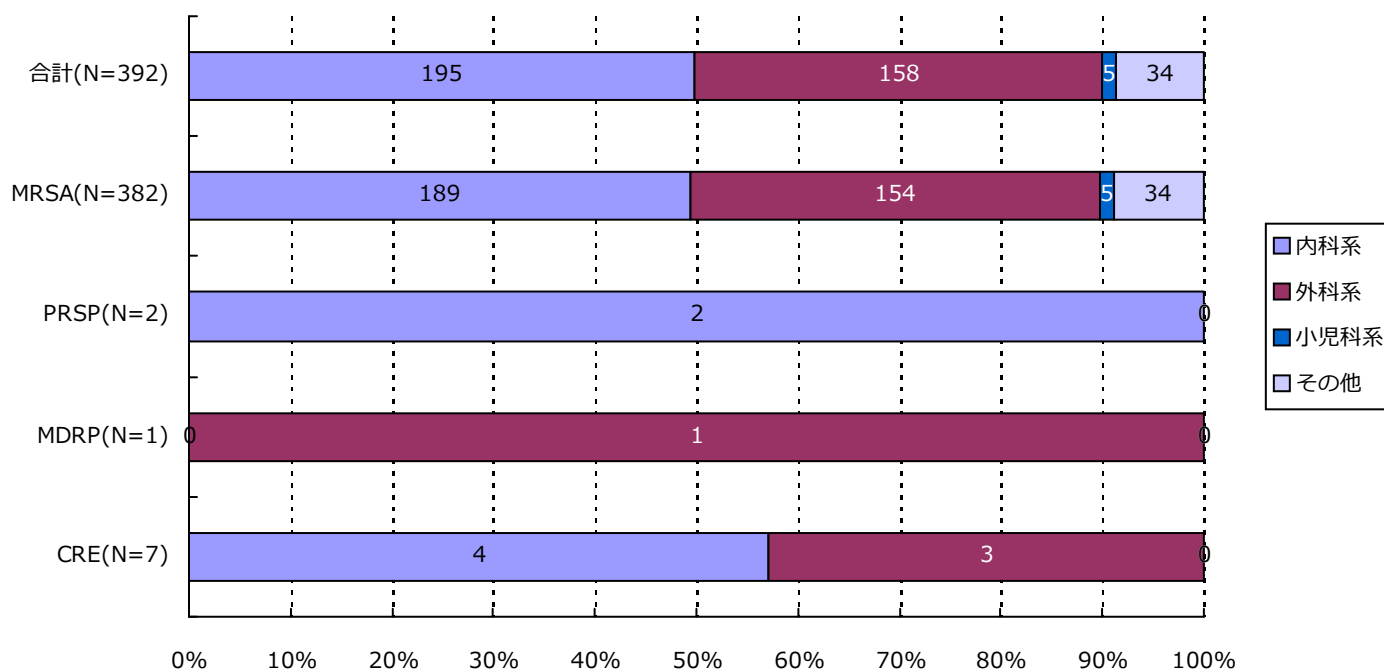
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	24(6.1%)	22(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(28.6%)
肺炎	167(42.6%)	166(43.5%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	9(2.3%)	9(2.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	10(2.6%)	6(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(57.1%)
中枢神経系	2(0.5%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	79(20.2%)	77(20.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(14.3%)
手術創	25(6.4%)	25(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	63(16.1%)	63(16.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	13(3.3%)	13(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	392	382	0	0	2	1	0	7

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	195(49.7%)	189(49.5%)	0(-)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	0(-)	4(57.1%)
外科系	158(40.3%)	154(40.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(42.9%)
小児科系	5(1.3%)	5(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	34(8.7%)	34(8.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	392	382	0	0	2	1	0	7

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

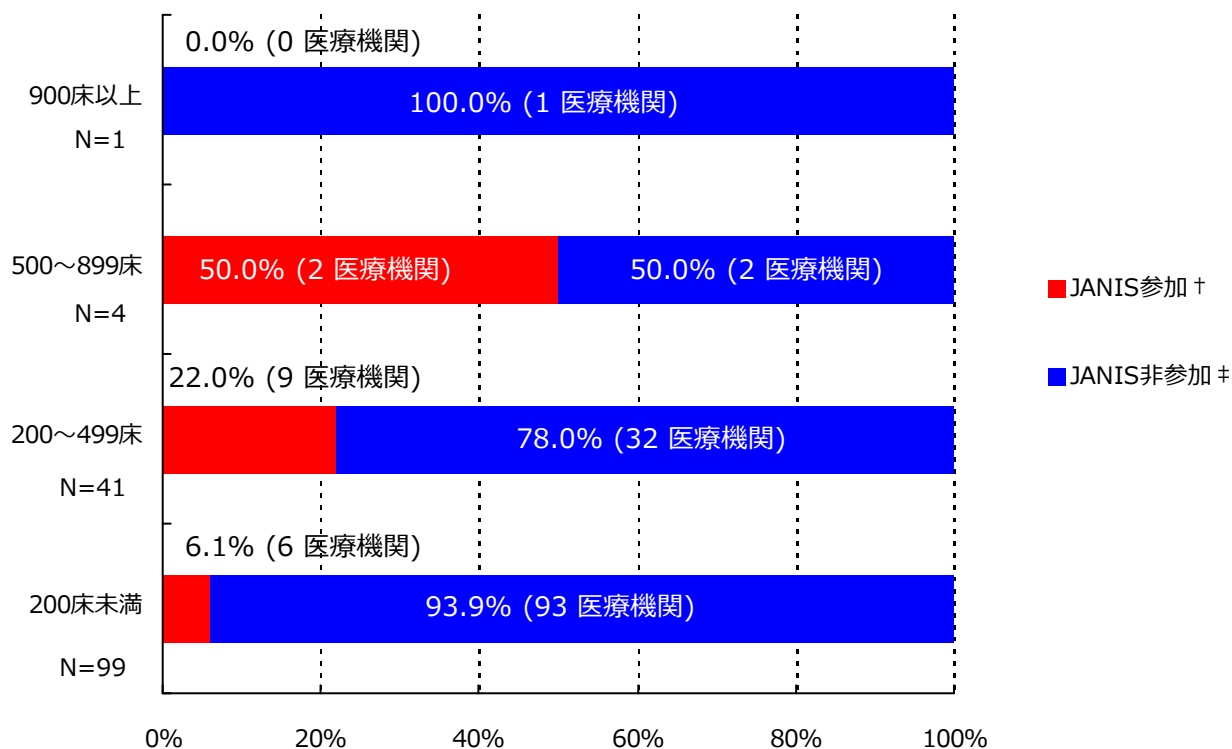
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(17医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 (0%)
500～899床	4	2 (50%)
200～499床	41	9 (22%)
200床未満	99	6 (6.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	145	17 (11.7%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(山口県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	18	86,956	12	297	3.42%	0.59 5.75 14.77 -----
2020年	17	80,073	3	273	3.41%	0.63 6.48 17.86 -----
2021年	17	81,713	3	323	3.95%	0.54 6.62 18.06 -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	18	86,956	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.10 -----
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	17	81,713	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.10 -----

(山口県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	18	86,956	0	4	0.05%	0.00 0.00 0.45
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	17	81,713	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.51

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	18	86,956	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.41
2020年	17	80,073	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.42
2021年	17	81,713	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.44

(山口県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

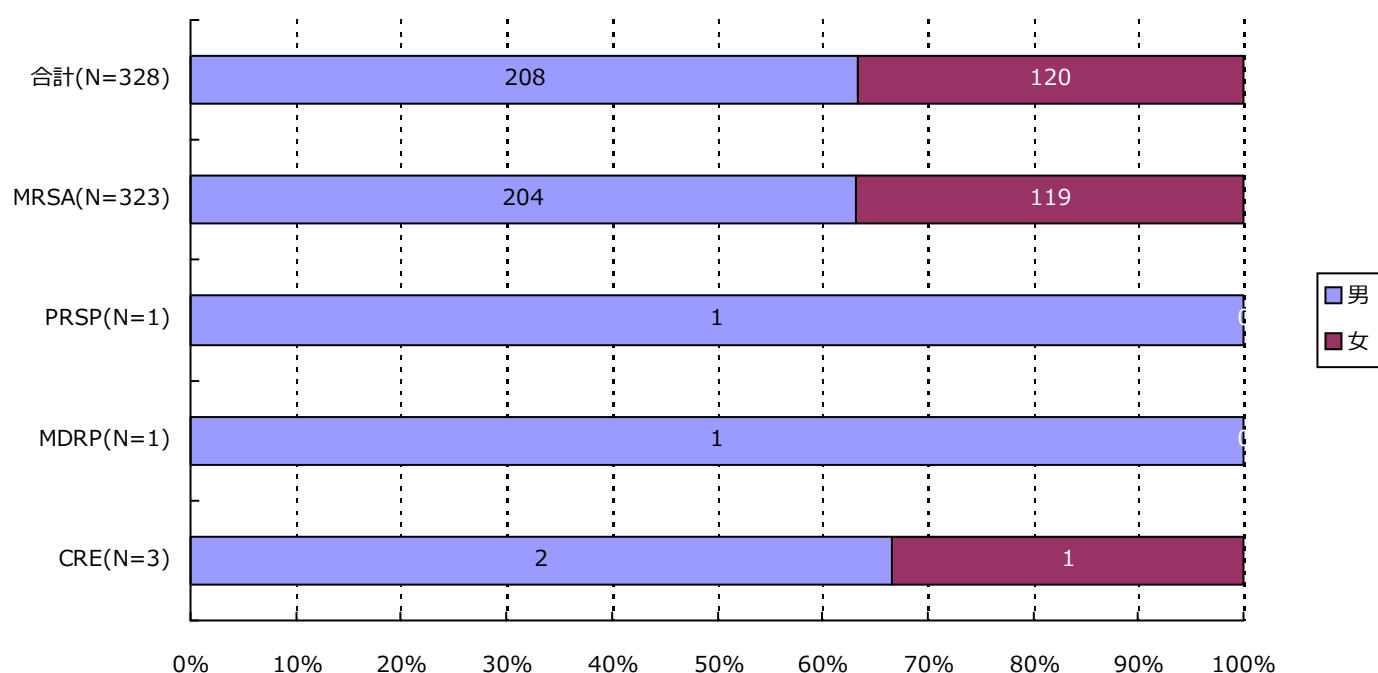
(山口県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	208(63.4%)	204(63.2%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	2(66.7%)
女	120(36.6%)	119(36.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
合計	328	323	0	0	1	1	0	3

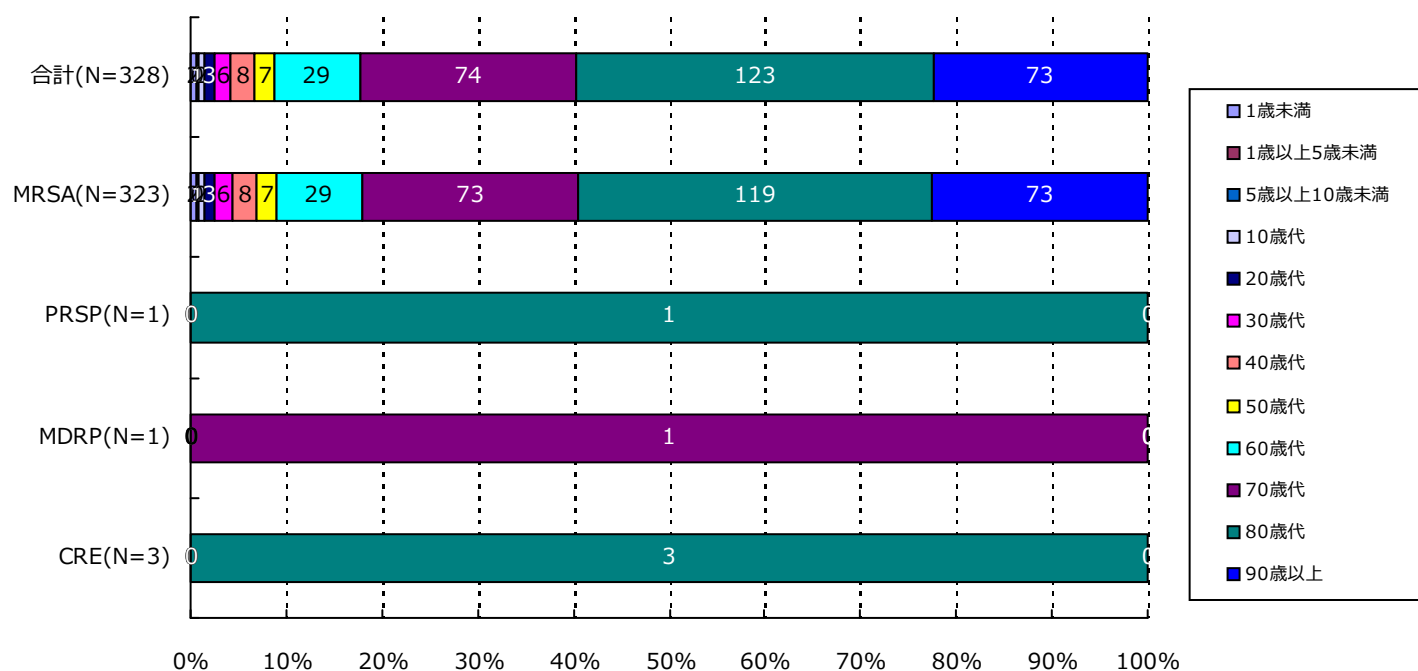
(山口県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

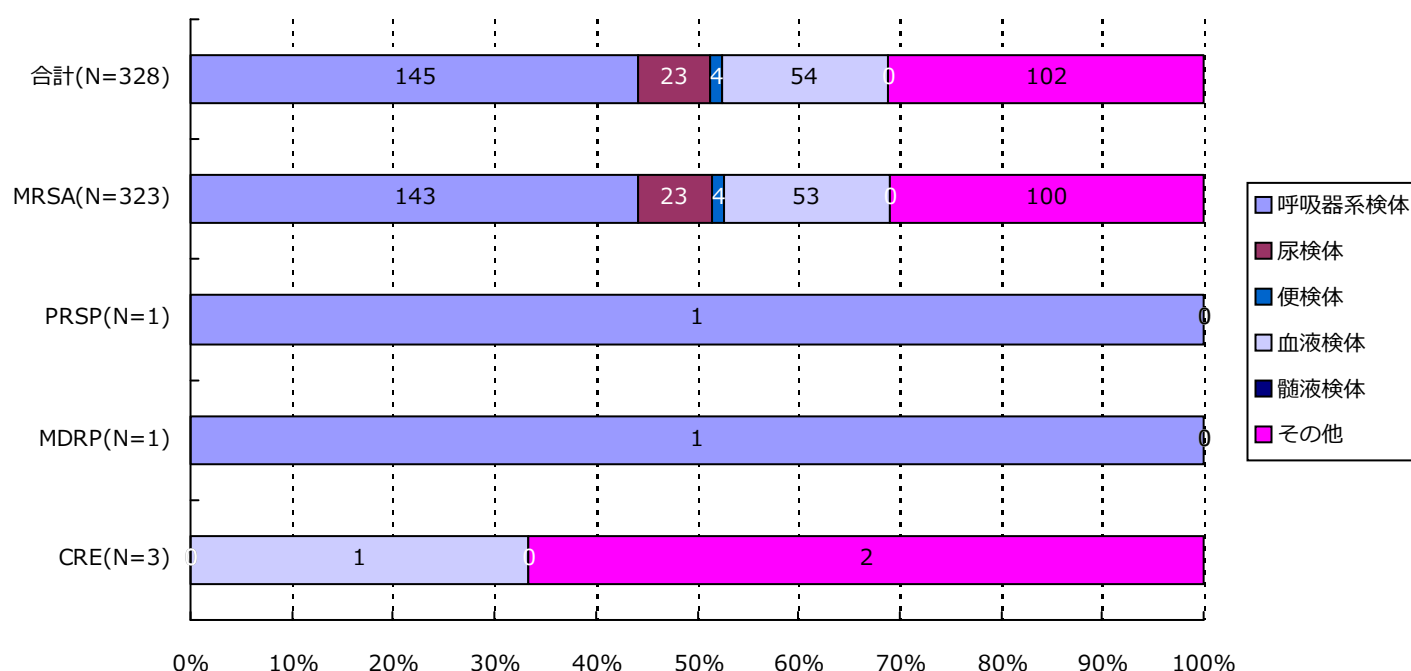


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(0.6%)	2(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.6%)	2(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	3(0.9%)	3(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	6(1.8%)	6(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	8(2.4%)	8(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	7(2.1%)	7(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	29(8.8%)	29(9.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	74(22.6%)	73(22.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
80歳代	123(37.5%)	119(36.8%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(100.0%)
90歳以上	73(22.3%)	73(22.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	328	323	0	0	1	1	0	3

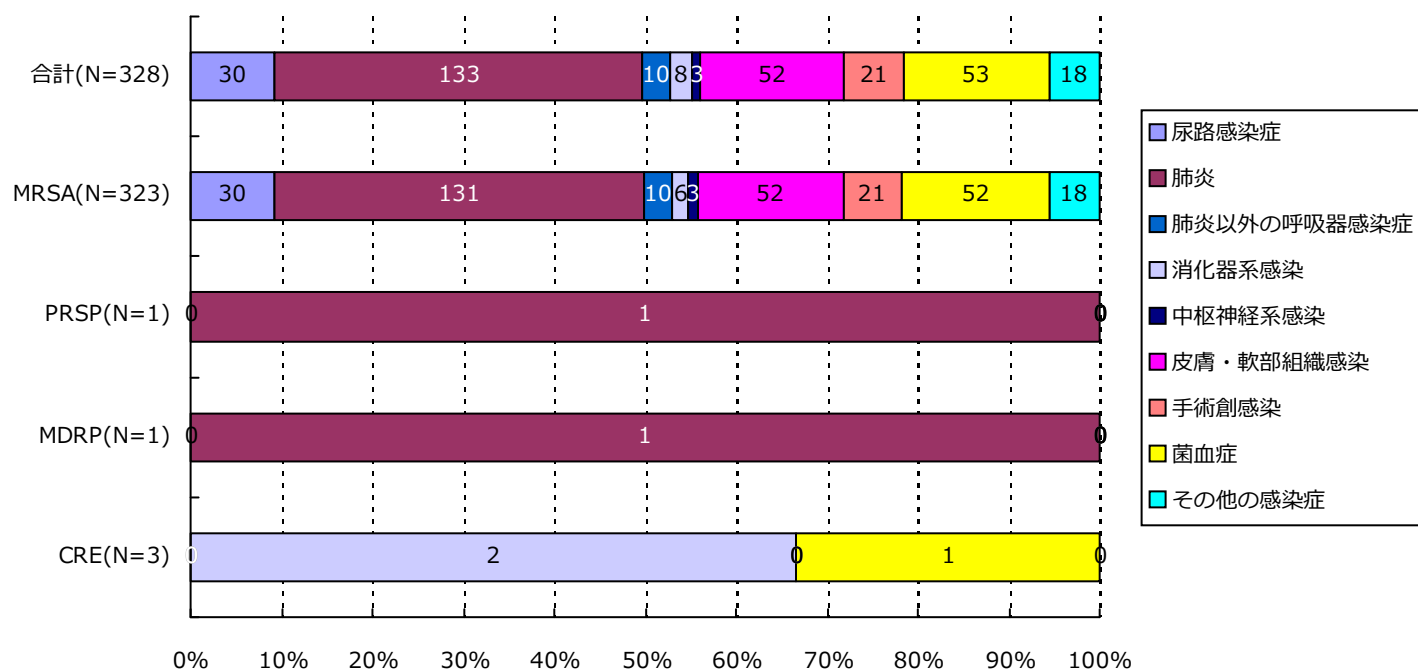
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	145(44.2%)	143(44.3%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
尿検体	23(7.0%)	23(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	4(1.2%)	4(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	54(16.5%)	53(16.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	102(31.1%)	100(31.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
合計	328	323	0	0	1	1	0	3

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	30(9.1%)	30(9.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	133(40.5%)	131(40.6%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
肺炎以外	10(3.0%)	10(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	8(2.4%)	6(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
中枢神経系	3(0.9%)	3(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	52(15.9%)	52(16.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	21(6.4%)	21(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	53(16.2%)	52(16.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
その他	18(5.5%)	18(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	328	323	0	0	1	1	0	3

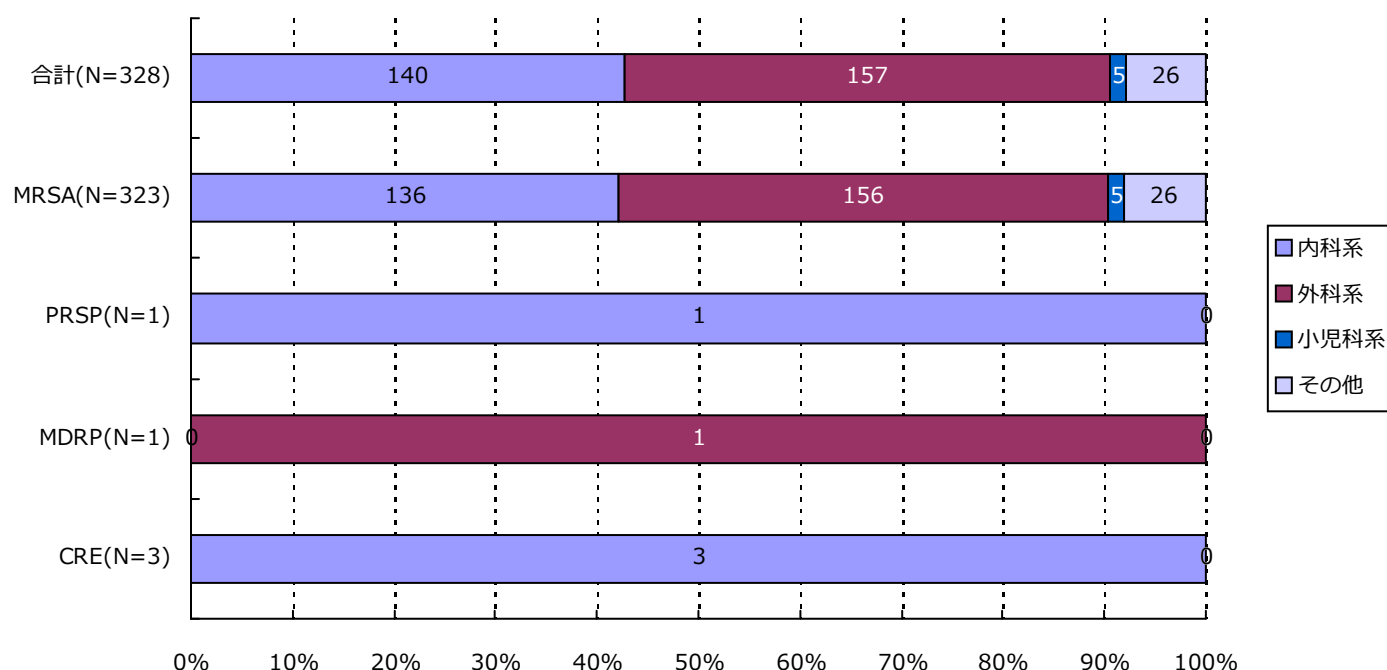
(山口県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	140(42.7%)	136(42.1%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(100.0%)
外科系	157(47.9%)	156(48.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
小児科系	5(1.5%)	5(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	26(7.9%)	26(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	328	323	0	0	1	1	0	3

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

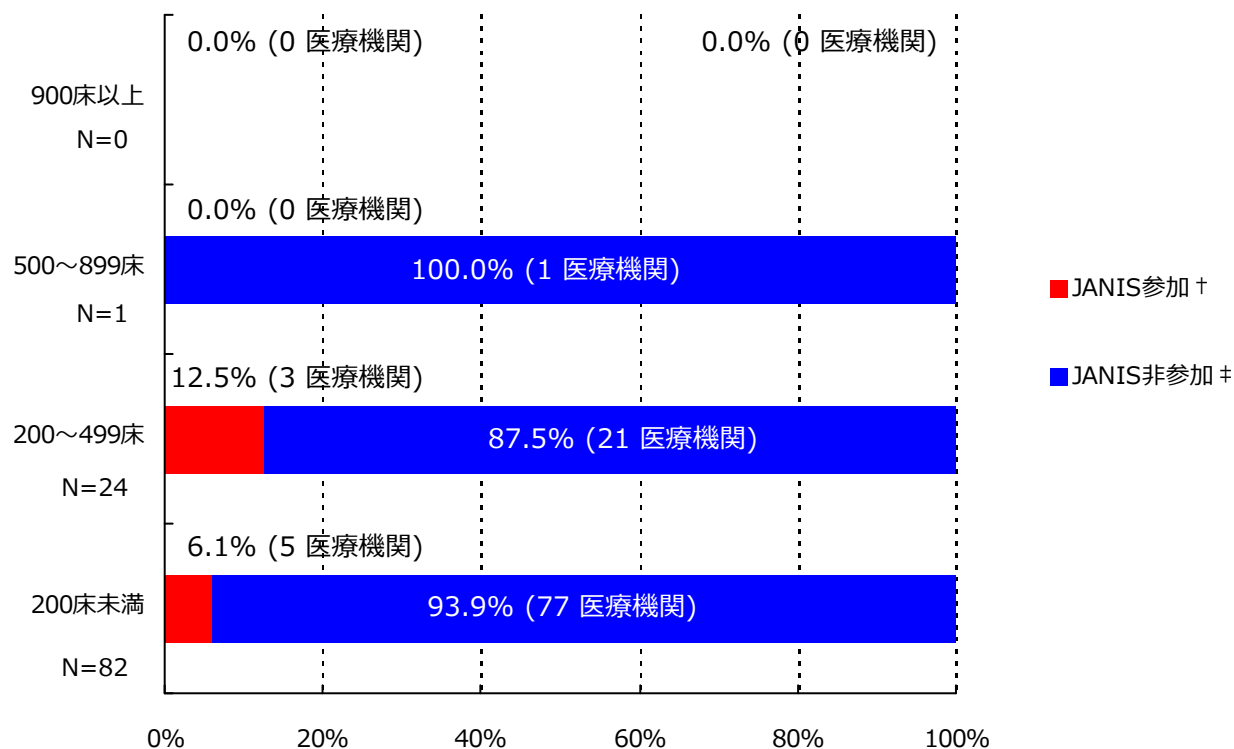
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	1	0 (0%)
200～499床	24	3 (12.5%)
200床未満	82	5 (6.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	107	8 (7.5%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(徳島県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	8	16,534	0	50	3.02%	0.00 3.72 9.20
2020年	8	15,773	0	57	3.61%	0.00 4.23 22.02
2021年	8	15,441	0	48	3.11%	0.00 1.44 17.95

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2020年	8	15,773	0	1	0.06%	0.00 0.00 0.55
2021年	8	15,441	0	4	0.26%	0.00 0.00 5.13

(徳島県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

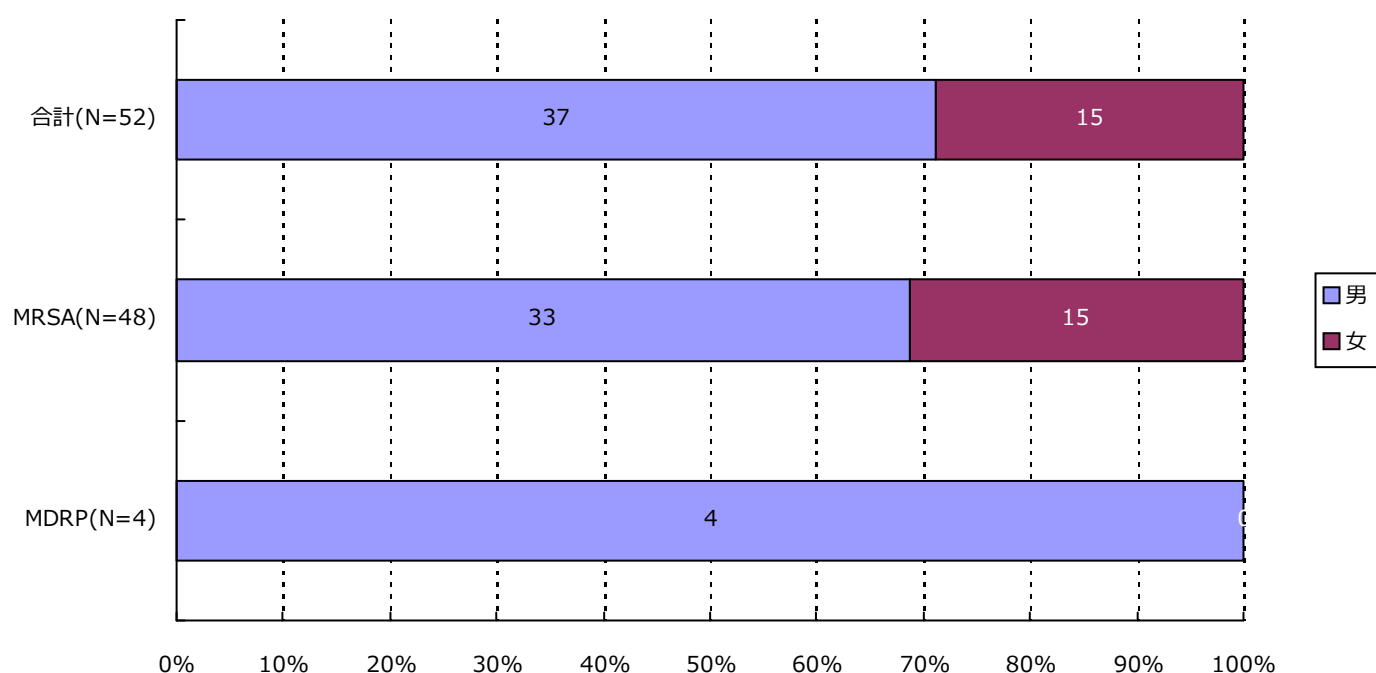
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	37(71.2%)	33(68.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	0(-)	0(-)
女	15(28.8%)	15(31.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	52	48	0	0	0	4	0	0

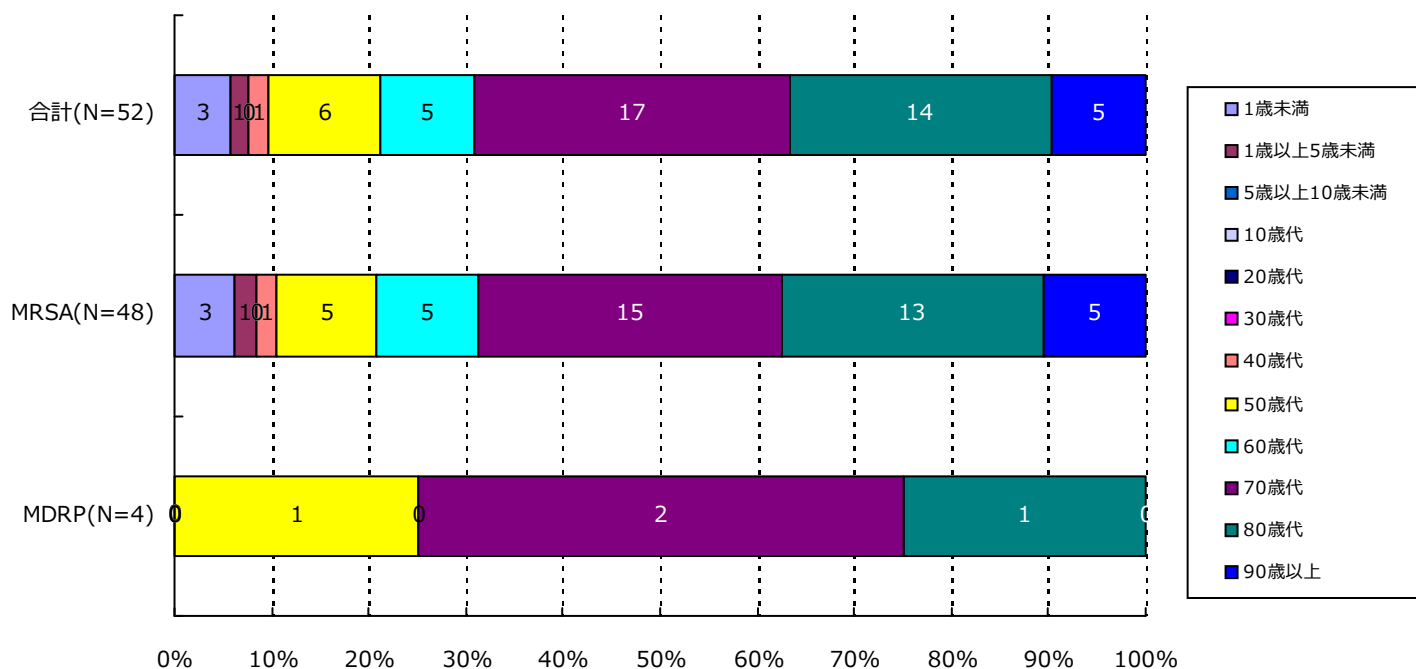
(徳島県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

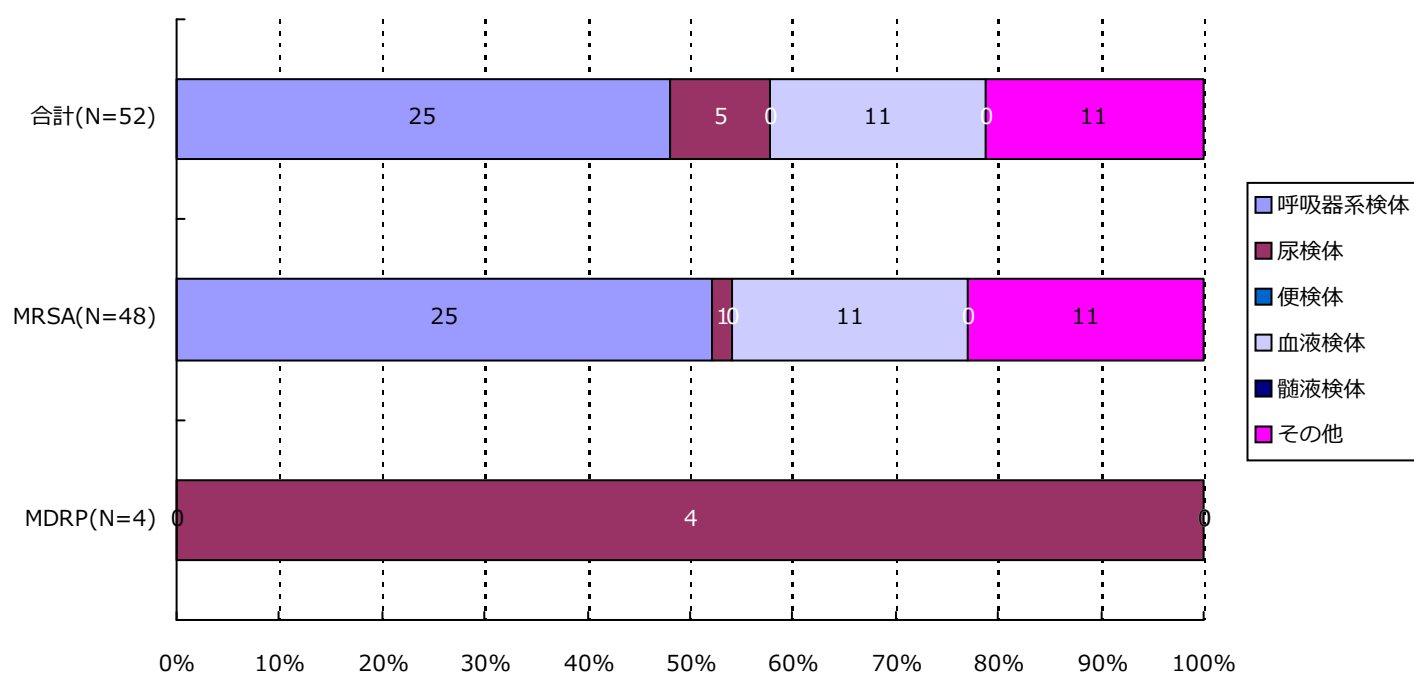


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(5.8%)	3(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(1.9%)	1(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	1(1.9%)	1(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	6(11.5%)	5(10.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
60歳代	5(9.6%)	5(10.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	17(32.7%)	15(31.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)
80歳代	14(26.9%)	13(27.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
90歳以上	5(9.6%)	5(10.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	52	48	0	0	0	4	0	0

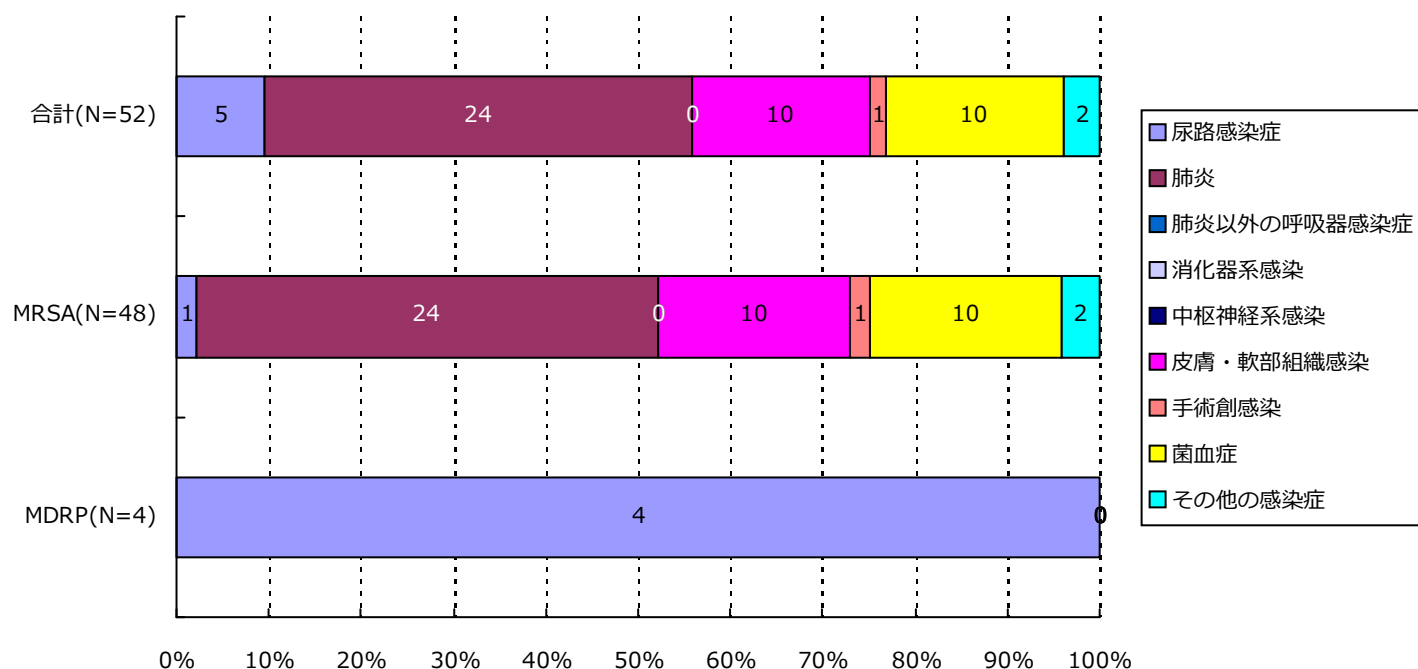
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	25(48.1%)	25(52.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	5(9.6%)	1(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	0(-)	0(-)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	11(21.2%)	11(22.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	11(21.2%)	11(22.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	52	48	0	0	0	4	0	0

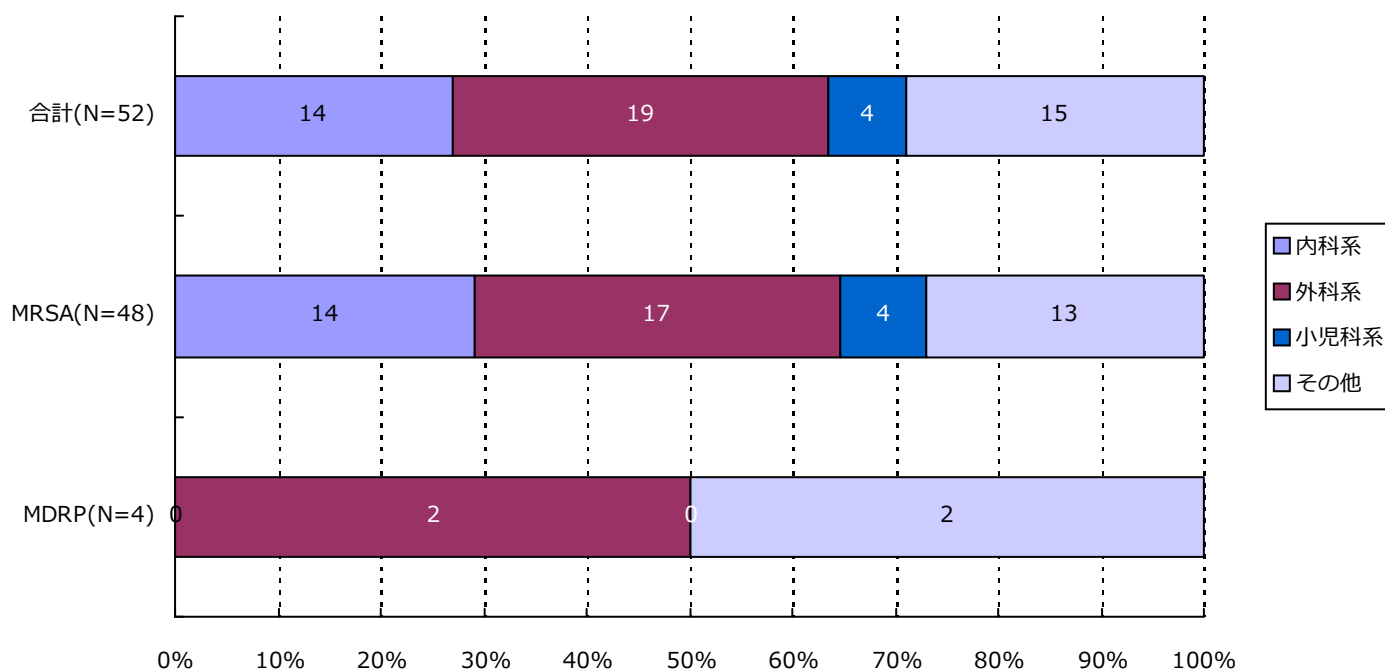
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(9.6%)	1(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	0(-)	0(-)
肺炎	24(46.2%)	24(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	10(19.2%)	10(20.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	1(1.9%)	1(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	10(19.2%)	10(20.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	2(3.8%)	2(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	52	48	0	0	0	4	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	14(26.9%)	14(29.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	19(36.5%)	17(35.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)
小児科系	4(7.7%)	4(8.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	15(28.8%)	13(27.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)
合計	52	48	0	0	0	4	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

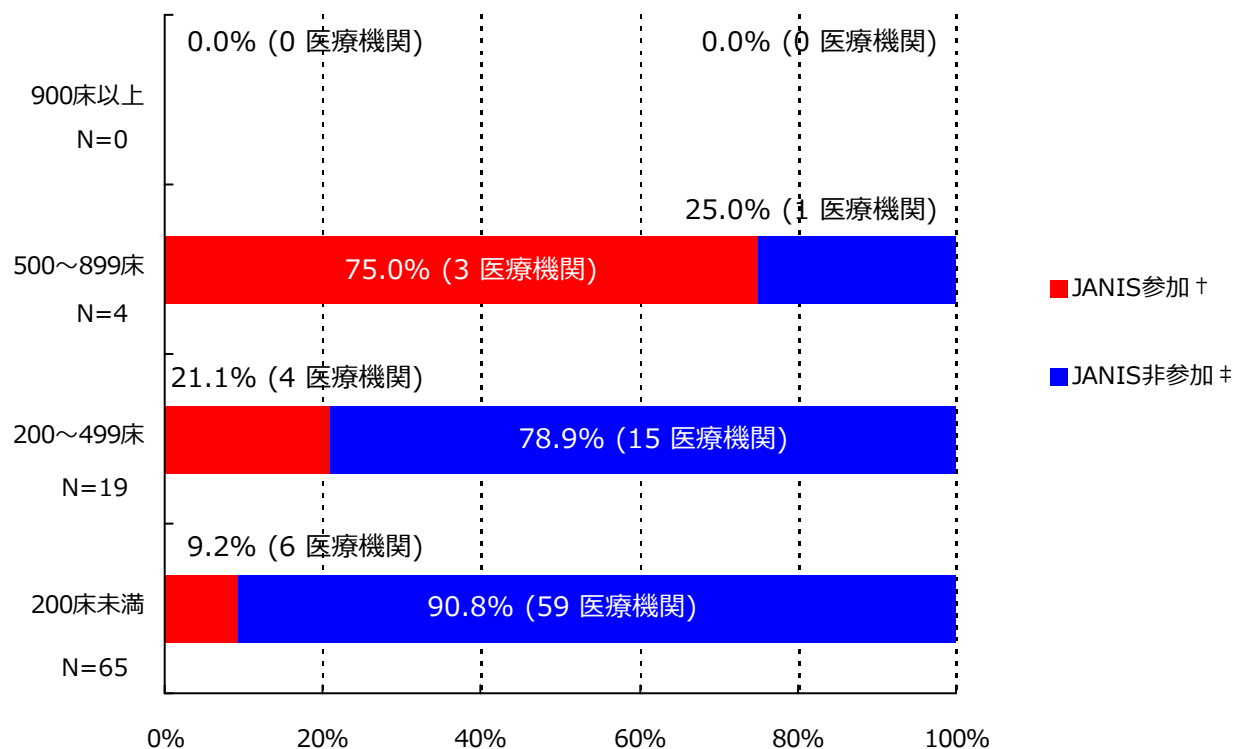
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(13医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	4	3 (75%)
200～499床	19	4 (21.1%)
200床未満	65	6 (9.2%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	88	13 (14.8%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(香川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	12	75,603	0	141	1.87%	0.21 1.45 72.00
2020年	12	67,726	1	125	1.85%	0.24 1.65 72.24
2021年	13	71,068	3	116	1.63%	0.38 1.12 36.00

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	13	71,068	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.15

(香川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	12	75,603	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.19
2020年	12	67,726	0	4	0.06%	0.00 0.00 0.31
2021年	13	71,068	0	4	0.06%	0.00 0.00 0.45

(香川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

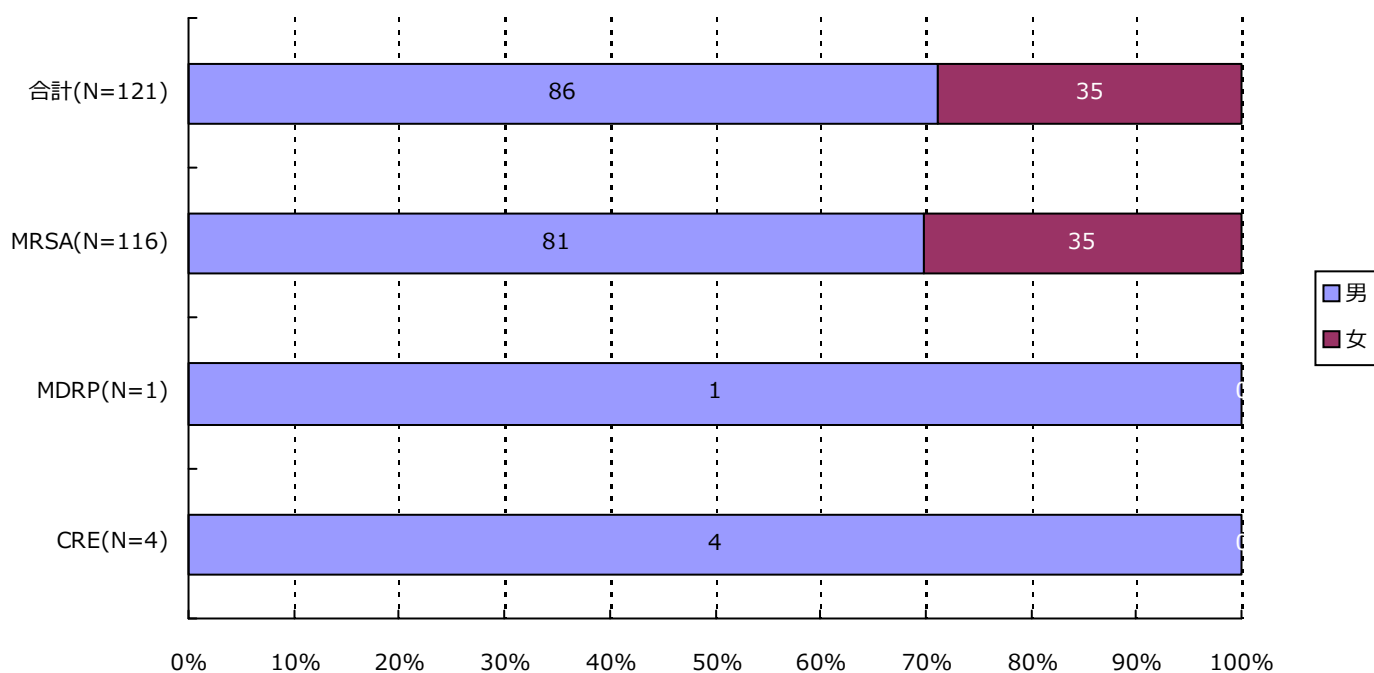
(香川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	86 (71.1%)	81 (69.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	4 (100.0%)
女	35 (28.9%)	35 (30.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	121	116	0	0	0	1	0	4

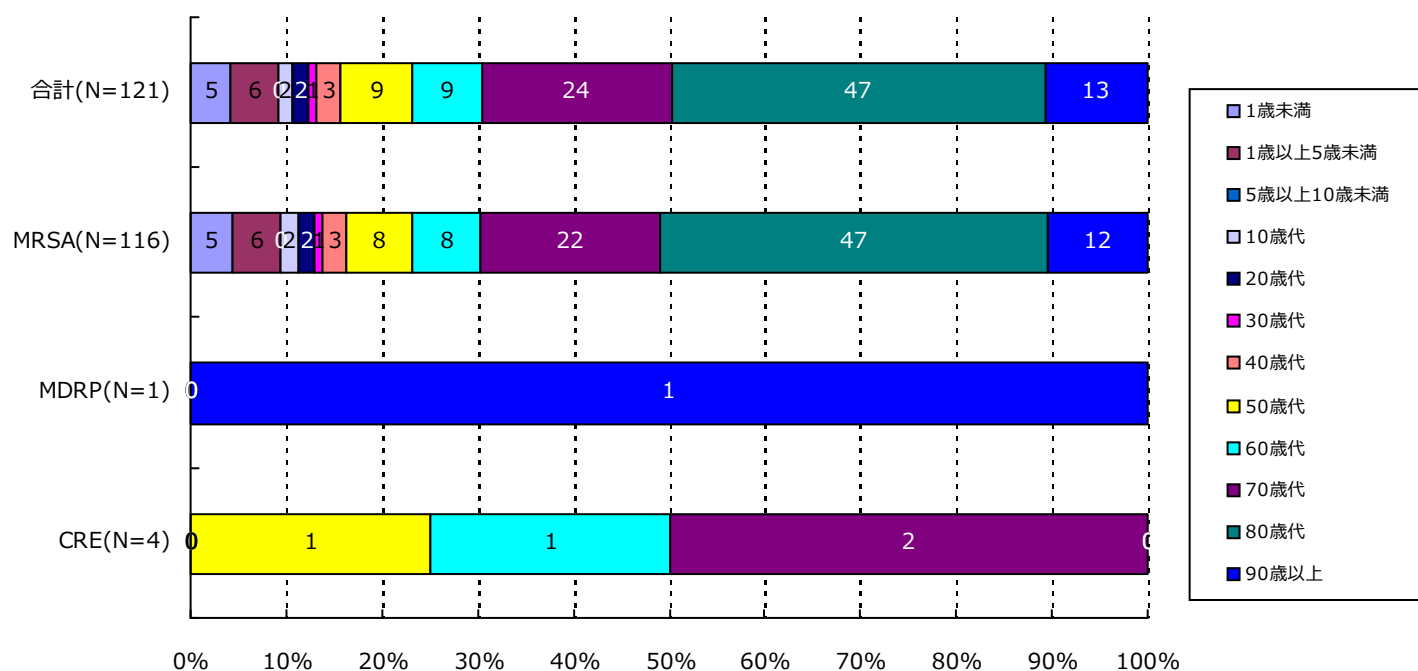
(香川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

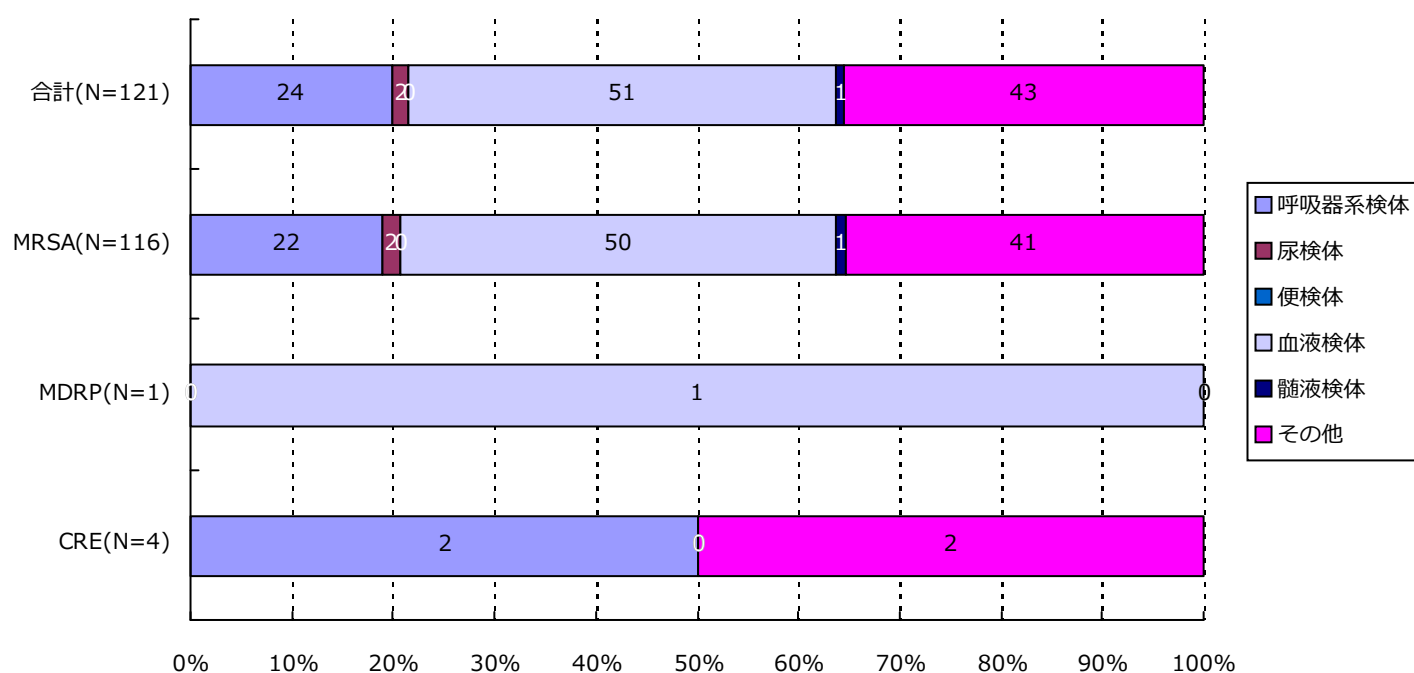


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	5(4.1%)	5(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	6(5.0%)	6(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	3(2.5%)	3(2.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	9(7.4%)	8(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
60歳代	9(7.4%)	8(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
70歳代	24(19.8%)	22(19.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
80歳代	47(38.8%)	47(40.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	13(10.7%)	12(10.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
合計	121	116	0	0	0	1	0	4

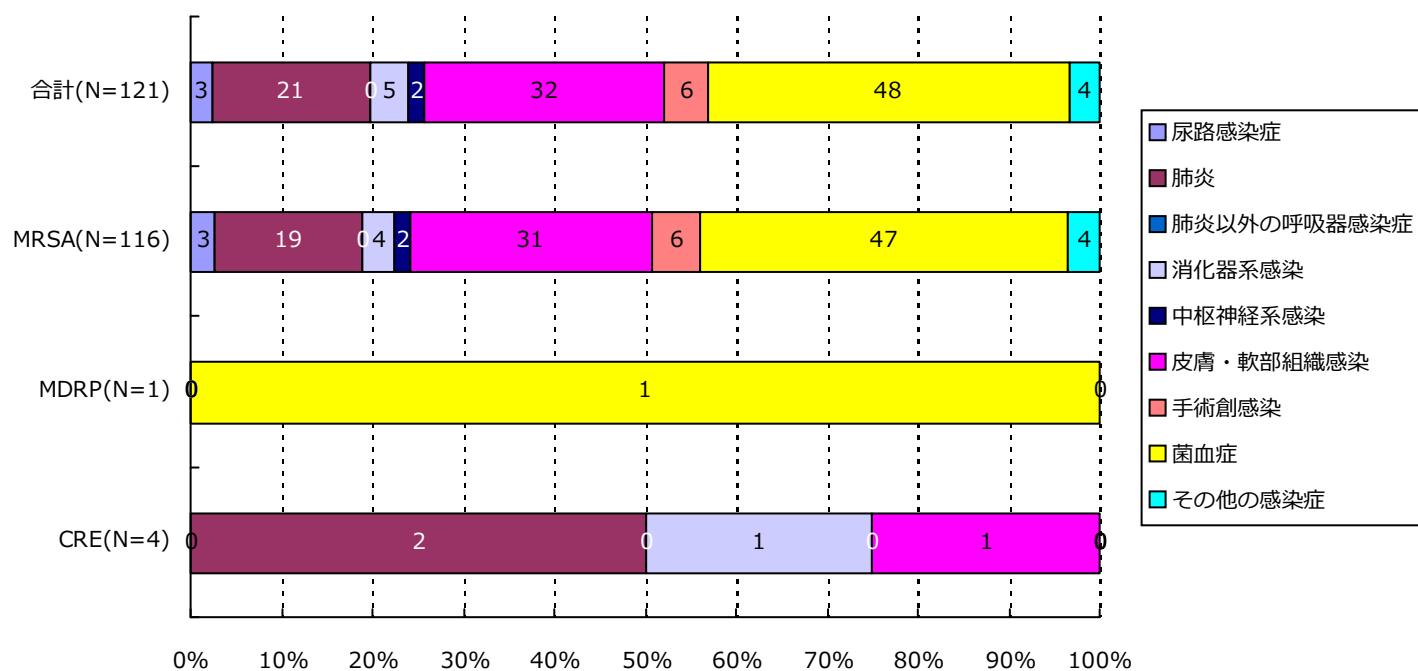
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	24(19.8%)	22(19.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
尿検体	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	51(42.1%)	50(43.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
髄液検体	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	43(35.5%)	41(35.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
合計	121	116	0	0	0	1	0	4

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	3(2.5%)	3(2.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	21(17.4%)	19(16.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
肺炎以外	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	5(4.1%)	4(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
中枢神経系	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	32(26.4%)	31(26.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
手術創	6(5.0%)	6(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	48(39.7%)	47(40.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
その他	4(3.3%)	4(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	121	116	0	0	0	1	0	4

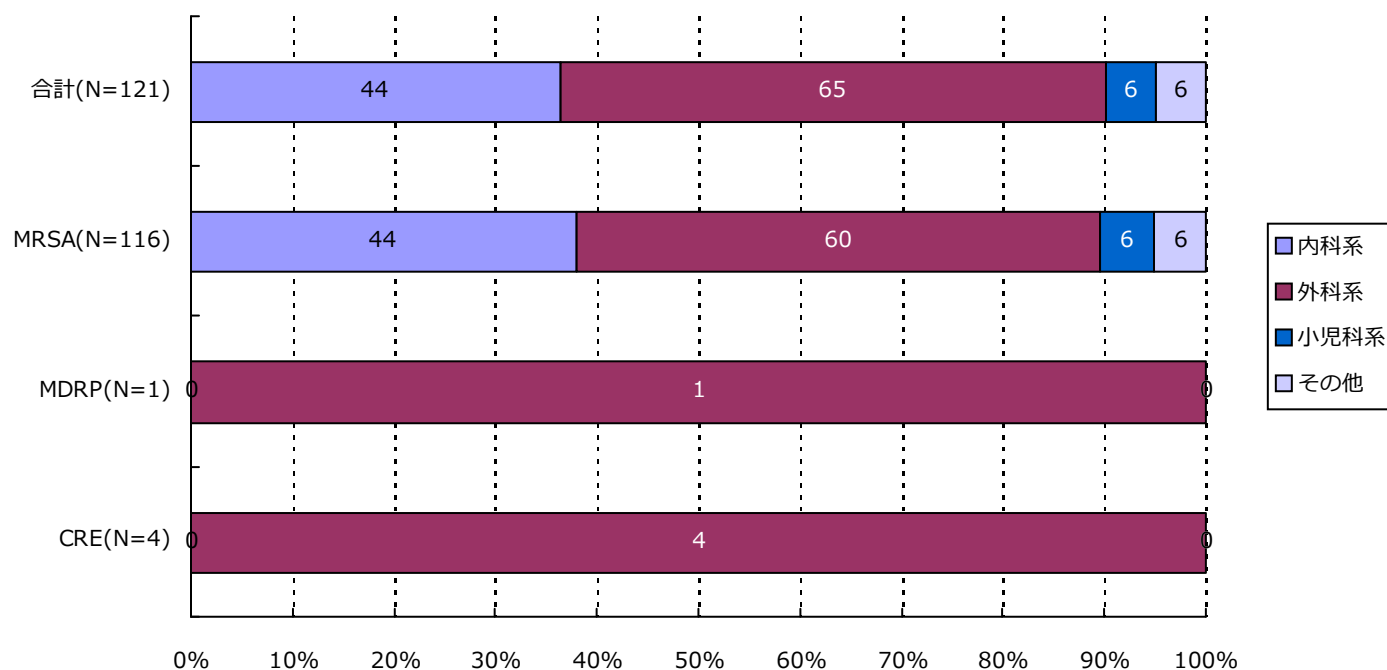
(香川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	44(36.4%)	44(37.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	65(53.7%)	60(51.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	4(100.0%)
小児科系	6(5.0%)	6(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	6(5.0%)	6(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	121	116	0	0	0	1	0	4

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

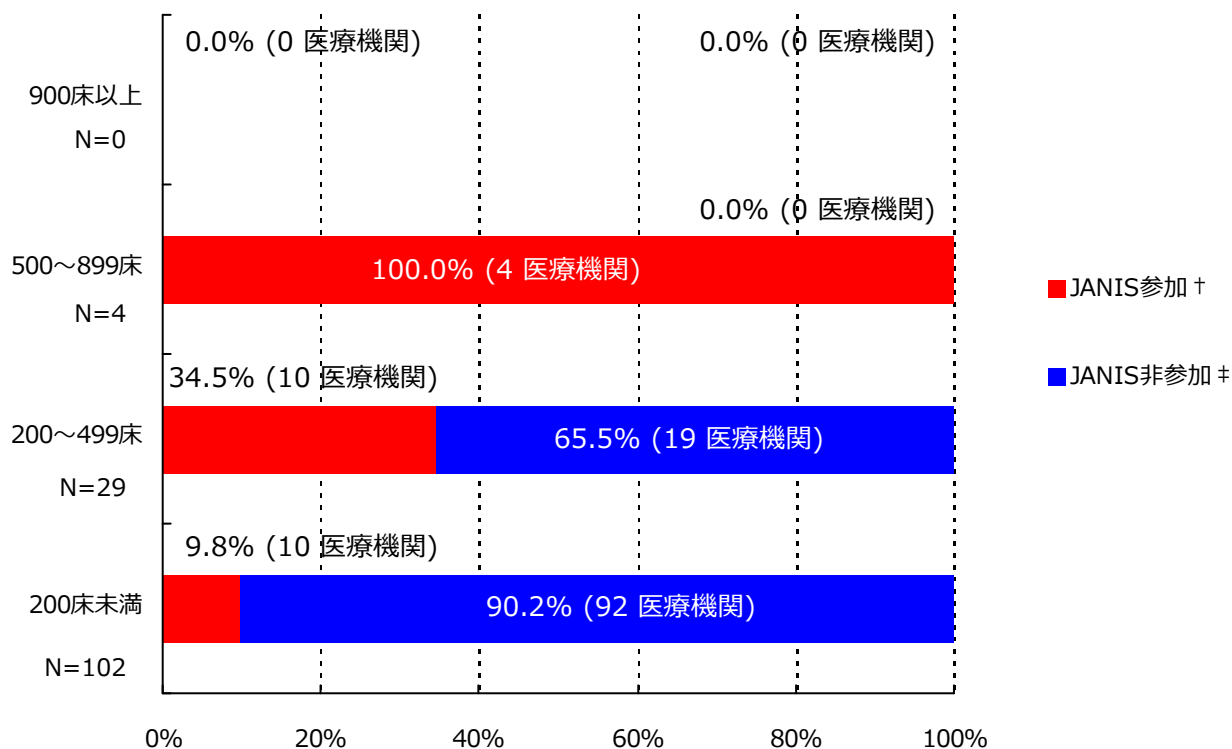
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(24医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	4	4 (100%)
200～499床	29	10 (34.5%)
200床未満	102	10 (9.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	135	24 (17.8%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(愛媛県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	23	129,634	4	340	2.62%	0.00 2.59 6.81 -----
2020年	23	119,532	6	326	2.73%	0.60 2.67 11.23 -----
2021年	24	118,398	2	349	2.95%	0.30 2.90 22.67 -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	23	129,634	0	16	0.12%	0.00 0.00 0.72 -----
2020年	23	119,532	0	4	0.03%	0.00 0.00 0.24 -----
2021年	24	118,398	0	4	0.03%	0.00 0.00 0.45 -----

(愛媛県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	23	129,634	0	4	0.03%	0.00 0.00 0.27
2020年	23	119,532	0	4	0.03%	0.00 0.00 0.63
2021年	24	118,398	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.15

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	23	129,634	0	6	0.05%	0.00 0.00 0.96
2020年	23	119,532	0	11	0.09%	0.00 0.00 1.31
2021年	24	118,398	0	9	0.08%	0.00 0.00 0.52

(愛媛県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

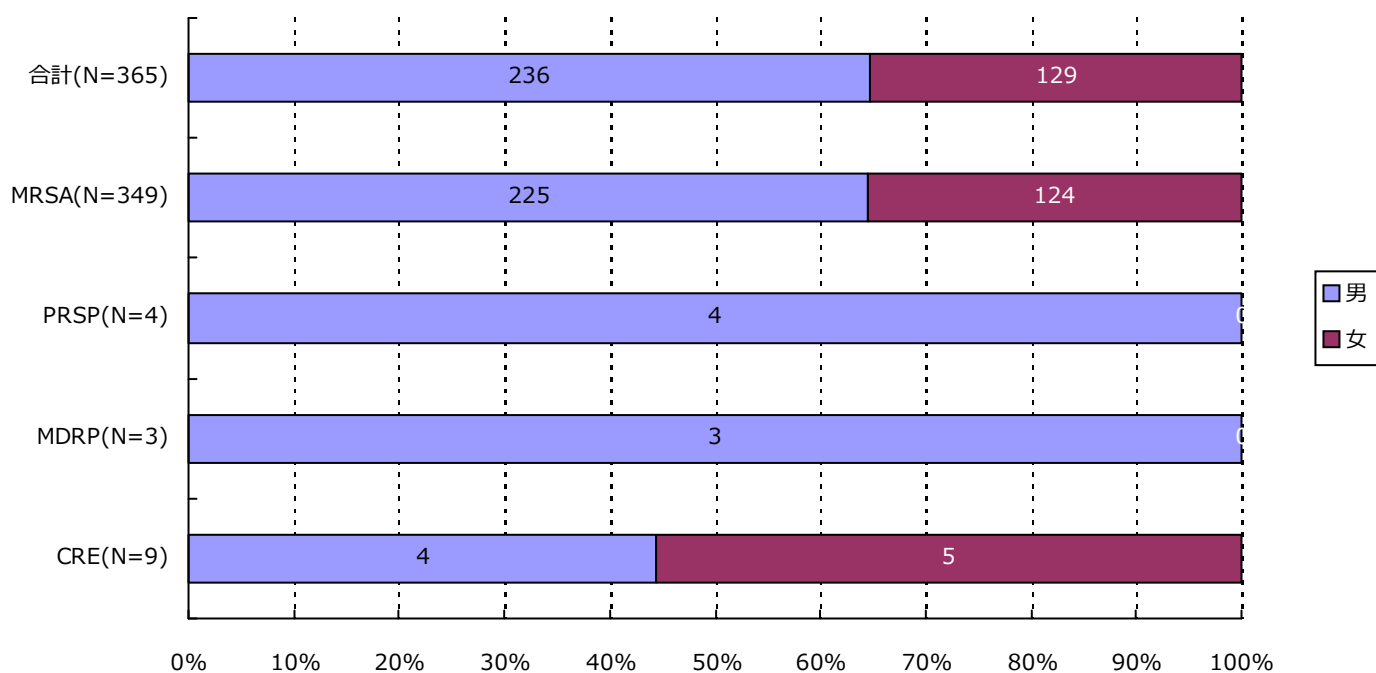
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

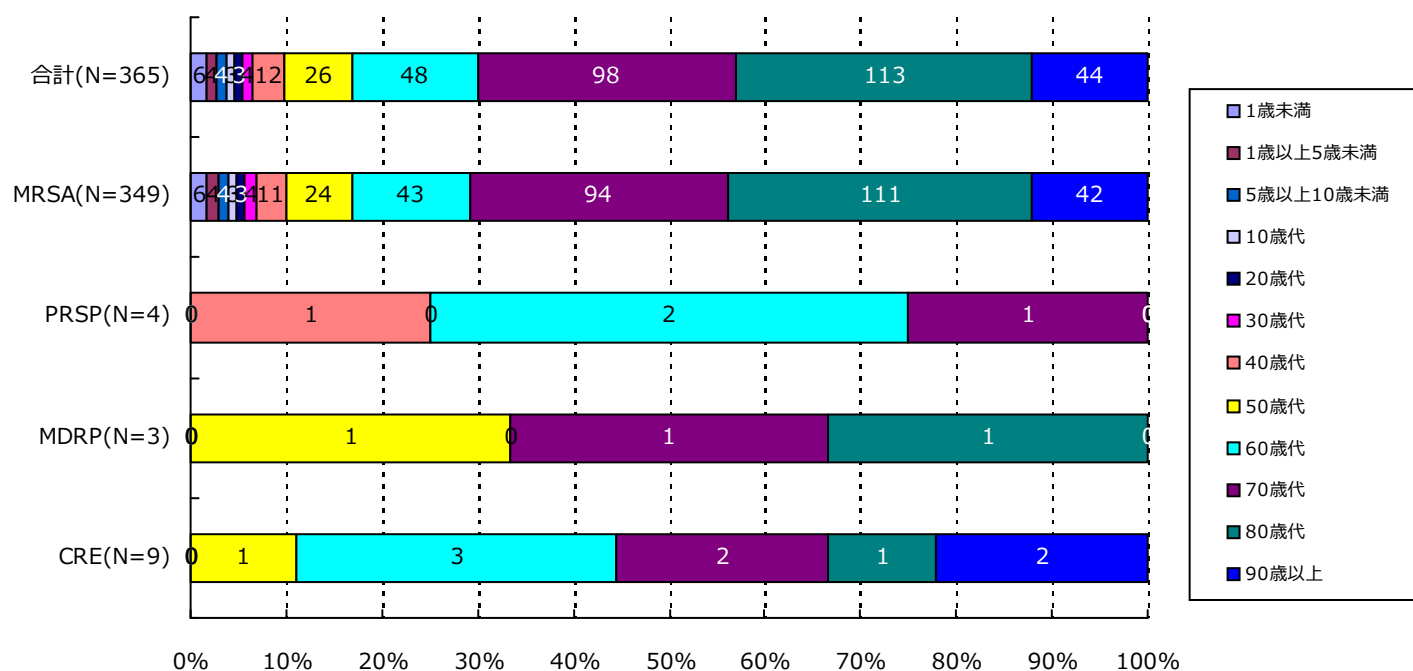
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



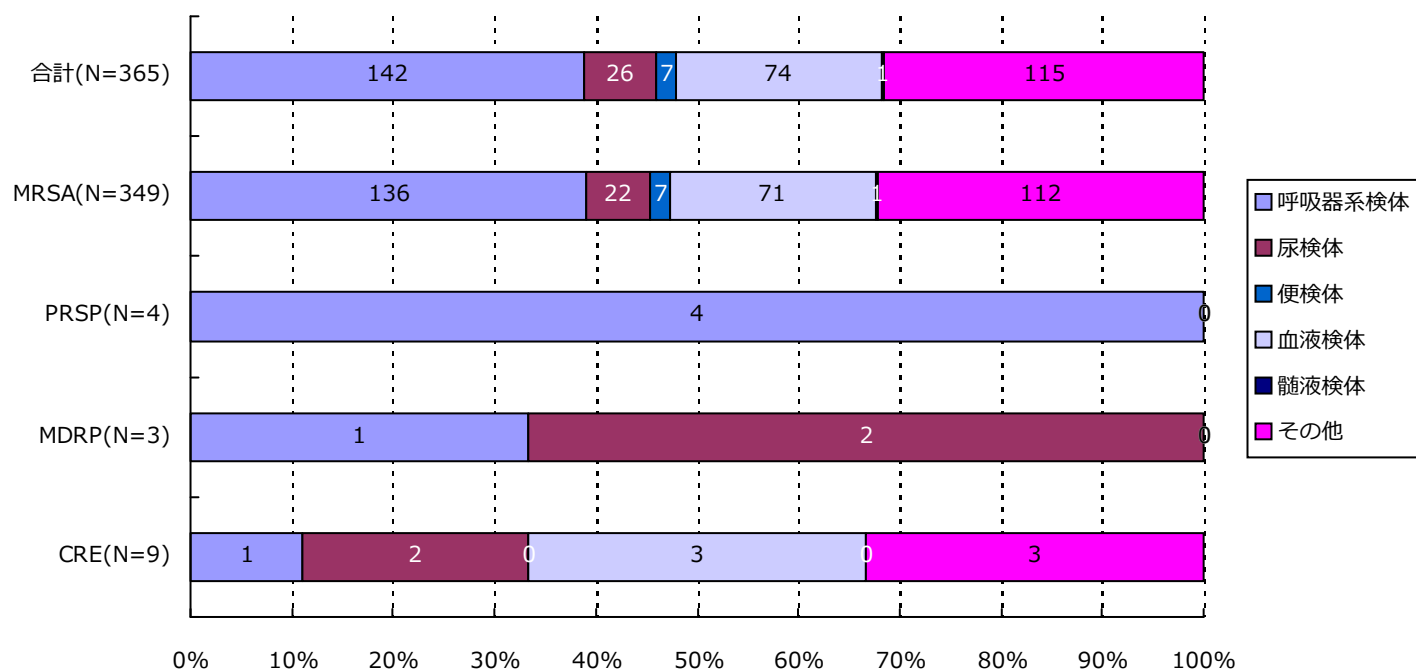
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	236 (64.7%)	225 (64.5%)	0 (-)	0 (-)	4 (100.0%)	3 (100.0%)	0 (-)	4 (44.4%)
女	129 (35.3%)	124 (35.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (55.6%)
合計	365	349	0	0	4	3	0	9

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	6(1.6%)	6(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	4(1.1%)	4(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	4(1.1%)	4(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	3(0.8%)	3(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	3(0.8%)	3(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	4(1.1%)	4(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	12(3.3%)	11(3.2%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	26(7.1%)	24(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(11.1%)
60歳代	48(13.2%)	43(12.3%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
70歳代	98(26.8%)	94(26.9%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	1(33.3%)	0(-)	2(22.2%)
80歳代	113(31.0%)	111(31.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(11.1%)
90歳以上	44(12.1%)	42(12.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
合計	365	349	0	0	4	3	0	9

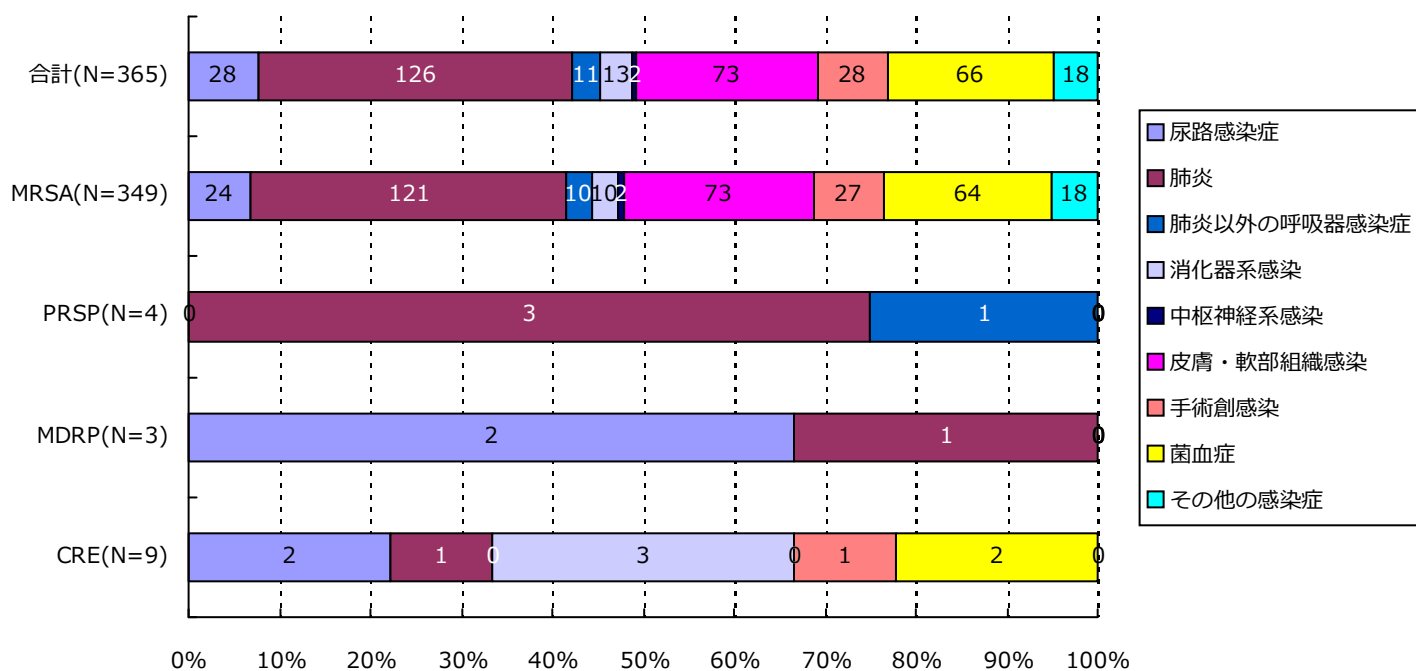
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	142(38.9%)	136(39.0%)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	1(33.3%)	0(-)	1(11.1%)
尿検体	26(7.1%)	22(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	2(22.2%)
便検体	7(1.9%)	7(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	74(20.3%)	71(20.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
髄液検体	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	115(31.5%)	112(32.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
合計	365	349	0	0	4	3	0	9

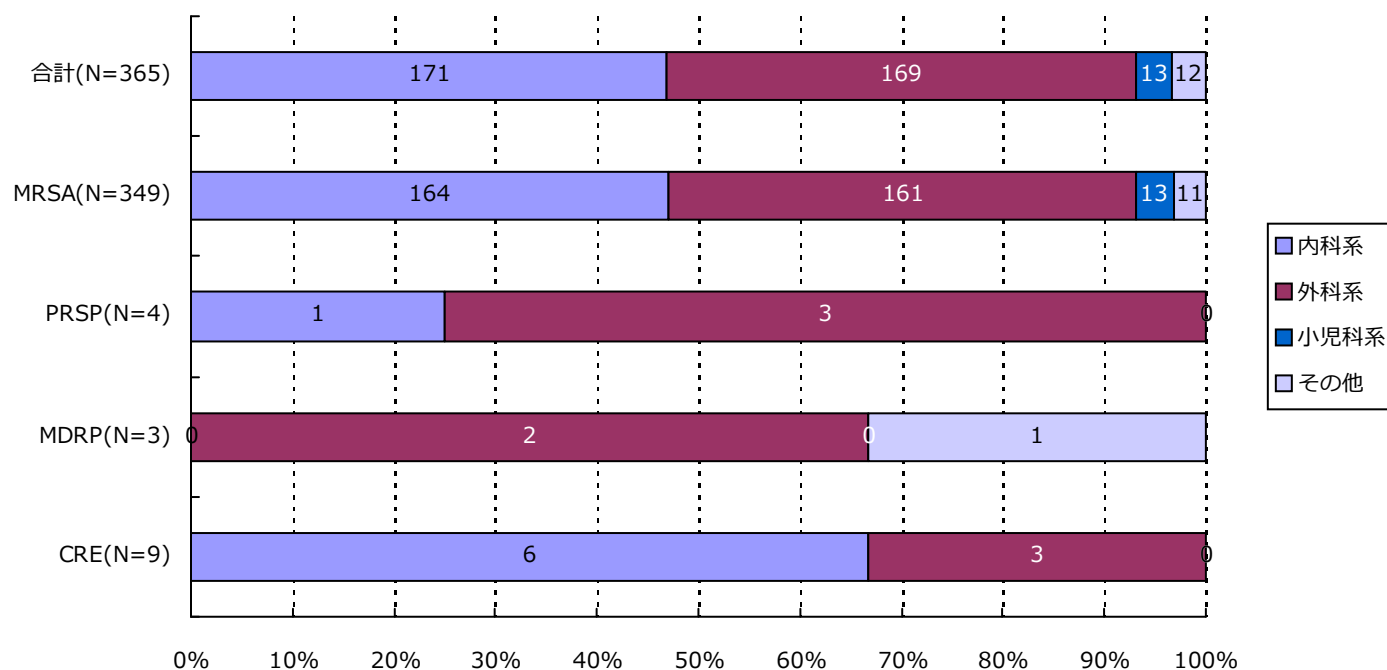
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	28(7.7%)	24(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	2(22.2%)
肺炎	126(34.5%)	121(34.7%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	1(33.3%)	0(-)	1(11.1%)
肺炎以外	11(3.0%)	10(2.9%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	13(3.6%)	10(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)
中枢神経系	2(0.5%)	2(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	73(20.0%)	73(20.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	28(7.7%)	27(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)
菌血症	66(18.1%)	64(18.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)
その他	18(4.9%)	18(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	365	349	0	0	4	3	0	9

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	171(46.8%)	164(47.0%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	6(66.7%)
外科系	169(46.3%)	161(46.1%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	2(66.7%)	0(-)	3(33.3%)
小児科系	13(3.6%)	13(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	12(3.3%)	11(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
合計	365	349	0	0	4	3	0	9

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

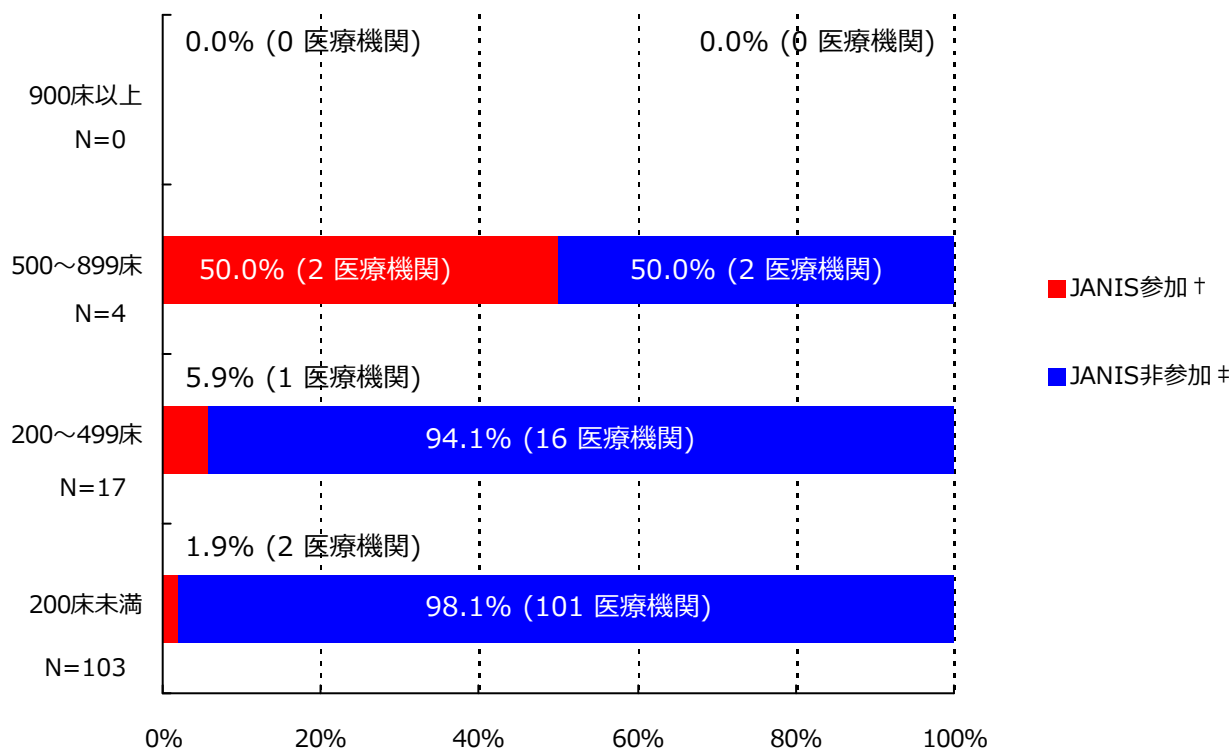
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(5医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	4	2 (50%)
200～499床	17	1 (5.9%)
200床未満	103	2 (1.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	124	5 (4%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(高知県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	5	27,559	3	110	3.99%	2.89 5.76 12.85
2020年	5	27,840	4	93	3.34%	1.50 4.65 9.80
2021年	5	28,481	4	120	4.21%	2.05 6.23 10.79

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	5	27,559	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.09
2020年	5	27,840	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.09
2021年	5	28,481	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.09

(高知県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

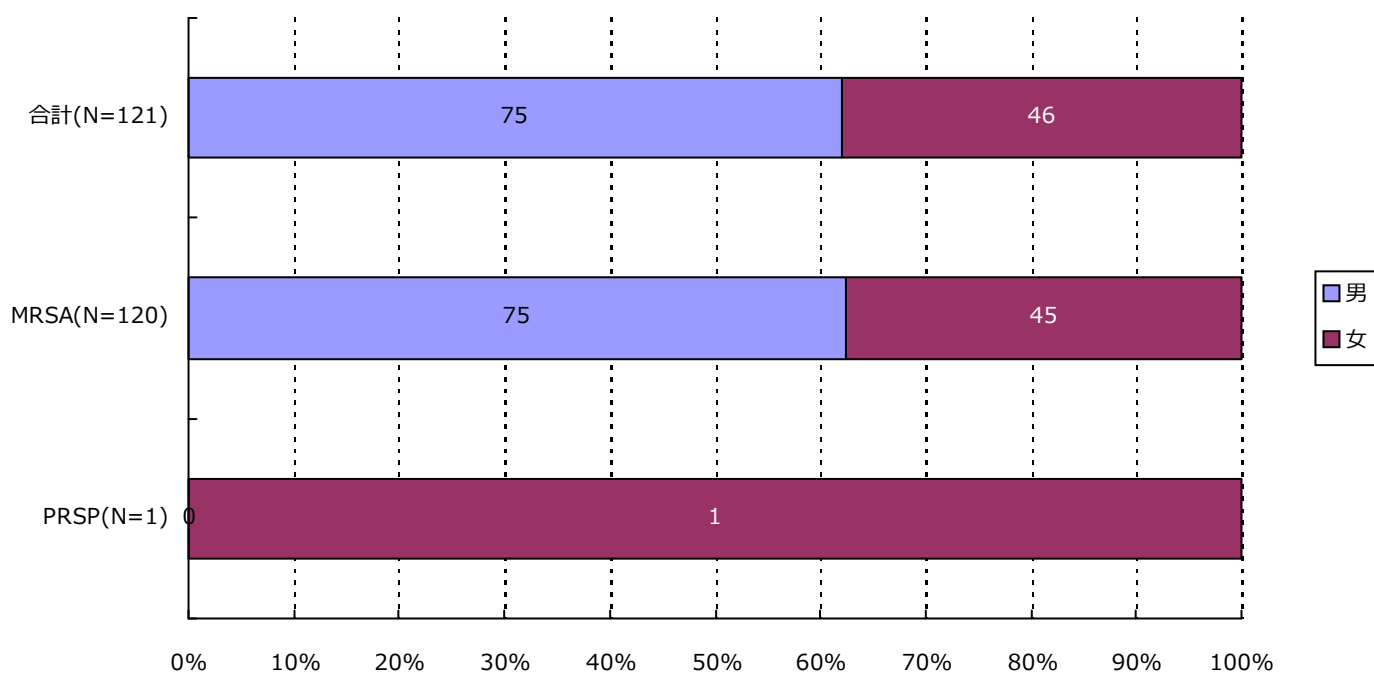
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	75 (62.0%)	75 (62.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	46 (38.0%)	45 (37.5%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	121	120	0	0	1	0	0	0

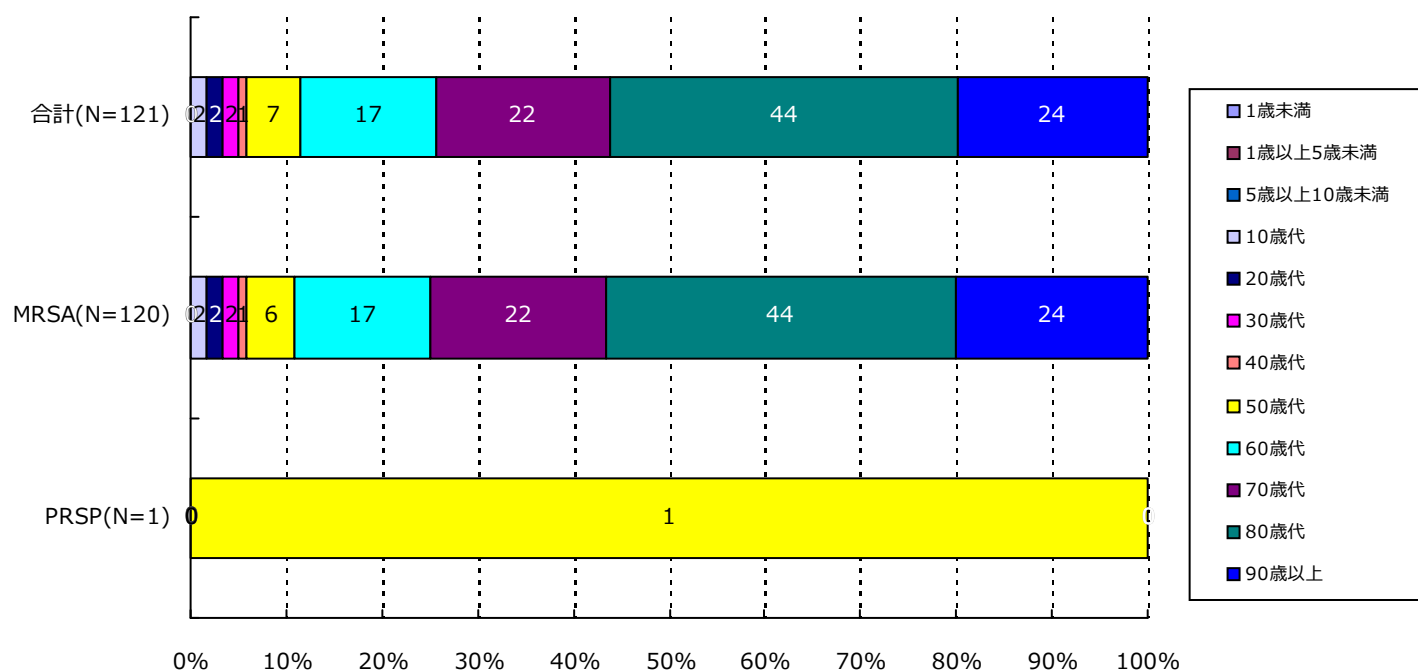
(高知県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

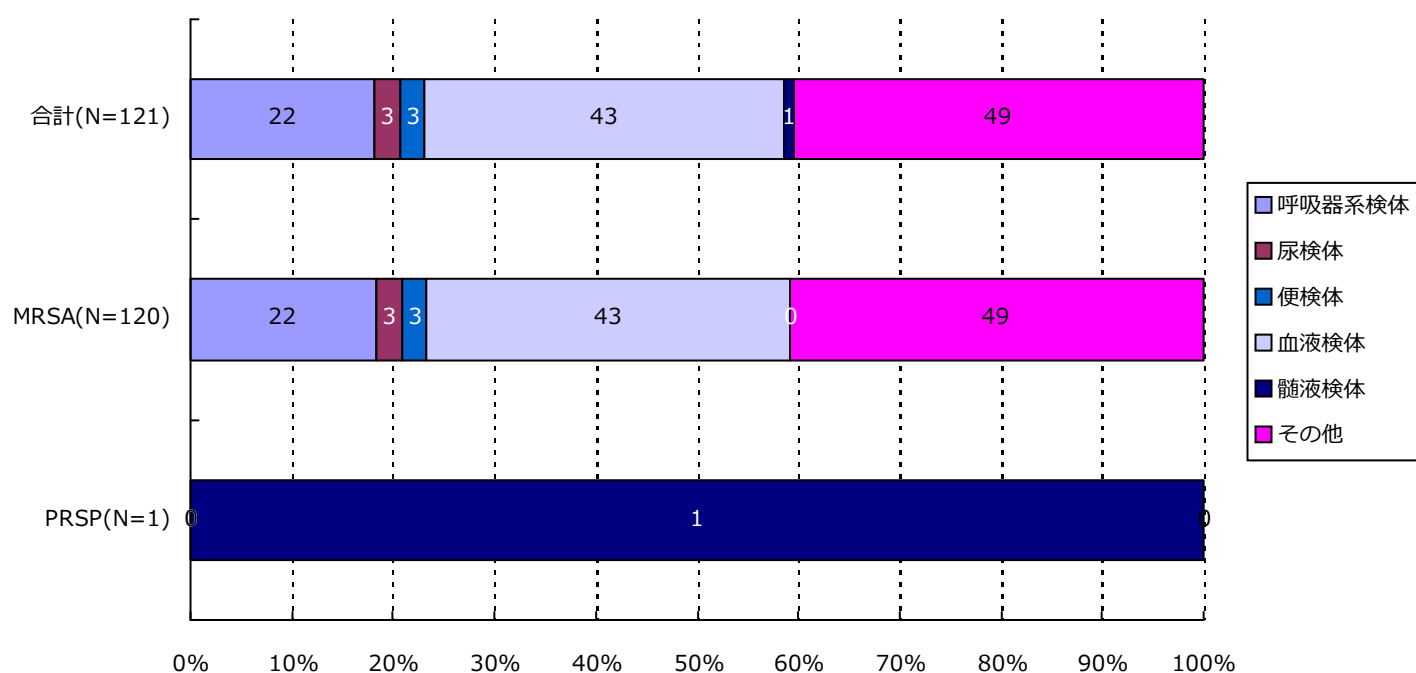


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.7%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	7(5.8%)	6(5.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	17(14.0%)	17(14.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	22(18.2%)	22(18.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	44(36.4%)	44(36.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	24(19.8%)	24(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	121	120	0	0	1	0	0	0

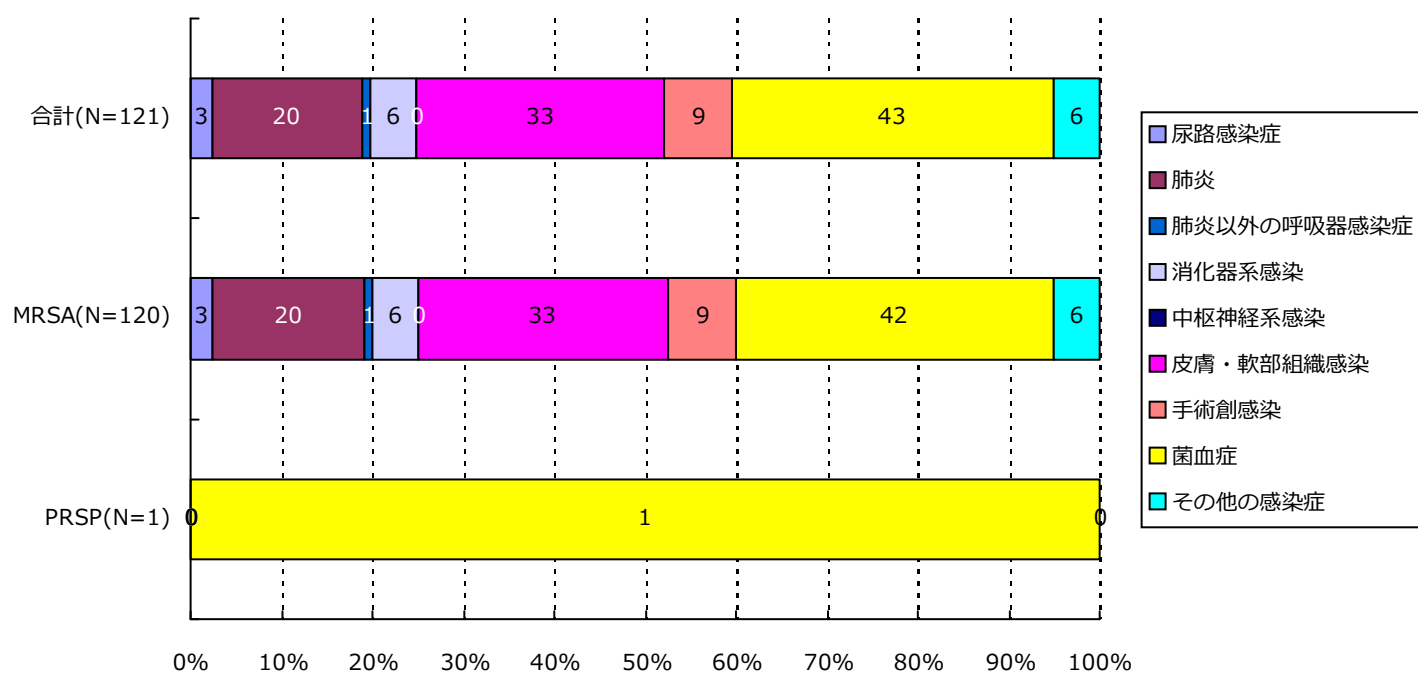
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	22(18.2%)	22(18.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	3(2.5%)	3(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	3(2.5%)	3(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	43(35.5%)	43(35.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	49(40.5%)	49(40.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	121	120	0	0	1	0	0	0

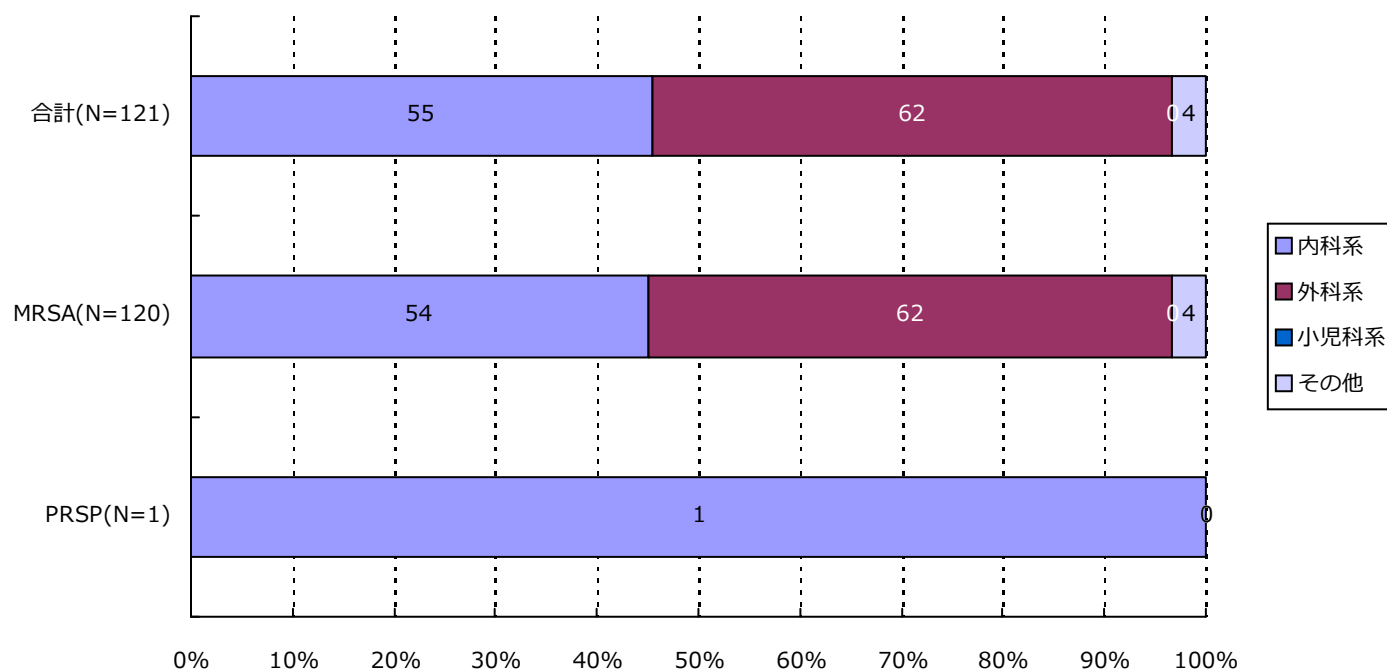
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	3(2.5%)	3(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	20(16.5%)	20(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	6(5.0%)	6(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	33(27.3%)	33(27.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	9(7.4%)	9(7.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	43(35.5%)	42(35.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	6(5.0%)	6(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	121	120	0	0	1	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	55(45.5%)	54(45.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	62(51.2%)	62(51.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	4(3.3%)	4(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	121	120	0	0	1	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
小児科系	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター
内科系	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠